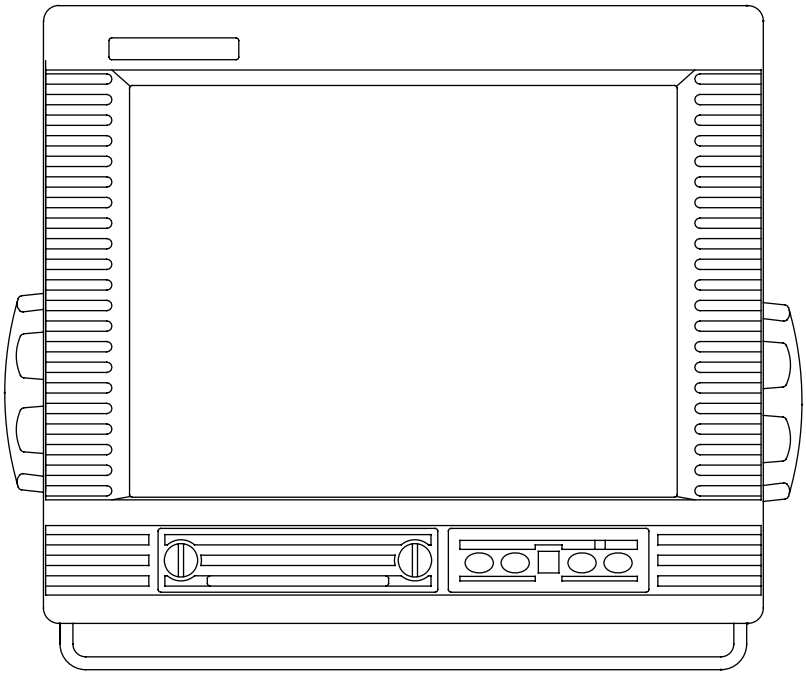
SPECIAL GEAR & ACCESSORIES
Y'S GEAR

カラーGPS／DGPSプロッタ/魚探

YFR-104-1/2NFD
YFR-104-1/2NF
YFR-104-2NF-S/SD
YFR-104-N/ND



ワイヤードリモコン専用
補足説明書

●操作やお取り扱いの前に必ずこの取扱説明書を
よく読み、充分に内容を理解してください。
●この取扱説明書は、必要なときにすぐに取り出せる
場所に保管してください。

部品No.：Q4S-ROY-104-200

必ずお読みください!

このたびは当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この補足説明書は、別冊の取扱説明書の中で足りない説明を補ったものです。この補足説明書と取扱説明書を併せてお読み下さるようお願いします。

◎お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
◎この説明書は大切に保管し、ご使用中にわからないことや、万一不都合等が生じたときご参照下さい。
◎この取扱説明書に書かれていない使用法、あるいは間違った使用法により招いた人身事故および物的損傷に対しては、当社は一切の製造物責任法(PL法)上の責任は負いません。

安全上のご注意

この取扱説明書内における表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

「警告」

⚠警告

- ●本装置からの情報は直接航海の用に供するためのものではありません。
  詳細な情報及び最新の情報については海上保安庁刊行の海図を参照して下さい。
- ●本装置からの情報を頼り切り招いた人身事故および物的損傷に対しては当社は一切の責任は負いませんので、十分注意してご使用下さい。
- ●地図情報アラームは参考的な機能のため、情報に頼り切らないで下さい。
- ●サービスマン以外の方は分解しないで下さい。
- ●濡れた手で操作しないで下さい。
- ●本機内部に水が入ったときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。
- ●発煙、発火したときは、ただちに配電盤の電源スイッチを切って下さい。

「ご注意」

注意

- ●簡易的な取付はしないで下さい。けがなど事故の原因となります。
- ●船舶または携帯電話の使用時には、GPS受信機はまれに衛星からの電波を受信できなくなることがあります。このような場合、電話を一旦切り、かけ直すことで再び受信を再開します。
- ●DGPSのビーコン電波は、約300kHzの周波数で地上局から送信されています。
  このため、山陰、島陰などの地形によっては受信できない場合もあります。天候により受信感度が下がったり、夜間の電離層の影響で不安定になったり受信できなくなる場合もあります。
  また、地上局の工事、点検時に欠射する場合もあります。
- ●潮汐グラフの予想値は、実際の潮汐値とは若干誤差の出る場合がありますので、あくまでも目安としてご使用下さい。

「お願い」

注意

本機は精密機器です。
故障の原因となりますので、お取り扱いの上では下記の点にご注意下さい。

- ●本機は防水ではありません。雨やしぶきが直接かからないようにして下さい。
- ●コンパスやブラウン管製品など磁気を嫌う機器のそばでのご使用を避けて下さい。
  影響のない距離まで離して設置して下さい。
- ●本機を破棄するときは、地方自治体の条例又は規則に従って処理して下さい。
- ●高温になる場所への設置は避けて下さい。
- ●装置の内部に異物や液体等が入らないように注意して下さい。
- ●落としたり、ぶつけたりするような強い衝撃は与えないようご注意下さい。

〈CFデータカード(オプション)について〉

オプションのCFデータカードには、目的地、イベントマークなどのデータの他に、魚探ログデータ、画面キャプチャ画像、船舶名データなどを保存することができます。
保存したデータは、パソコンで編集したり、他の機種(ロイヤル社製造のCFカード搭載機種とデータを交換したりできます。

〈エンジン始動時の注意事項〉

注意

本機の電源が入った状態でエンジンを始動すると、急激な電圧変動により本機が瞬断する場合があります。瞬断によって本機が正常に起動しなかったり、ヒューズが切れてしまう可能性が有りますので、エンジンを始動する時は本体の電源をお切り下さい。
動作中にバッテリ電圧が下がり、画面が白くなったり、不安定になった場合は、電源を切り、再度投入して下さい。

〈液晶パネルについて〉

TFT液晶パネルは、精密度の高い技術で作られています。99%以上が有効な画素ですが、画素欠けや常時点灯する画素が含まれる場合があります。
これは故障ではありませんので、あらかじめご了承下さい。

〈製品への保証について〉

お買い求め頂きました各製品には「保証登録カード」が入っておりますので、必要事項を記入して頂き当社までお送り下さい。製品には万全を期しておりますが、万が一の際に登録が行っていない場合、保証期間内でも修理が有償になる場合がありますので登録は必ず行ってください。

〈リチウム電池について〉

ユーザーデータを本体内蔵のコンパクトフラッシュカードに保存するため、バックアップ用のリチウム電池がありません。(メンテナンスフリーです)
DGPSアンテナを使用する機種(NFD、NF-SDシリーズ)の場合、アンテナ本体内部にGPSやビーコンの設定を記憶するリチウム電池が入っています。約8年をめどに交換してください。

〈ユーザーデータについて〉

注意

誤動作、故障などにより万一データが消失する場合に備え、重要なデータはメモに書いて残すようにして下さい。オプションのCFデータカードを使用してデータを保存すれば大量のデータでも短時間で残すことができます。また本体を修理に出す際にも、あらかじめ重要なデータはメモに書くかデータカードに保存して残すようにして下さい。データの消失に対しては弊社は一切の責任は負いません
このシリーズは、コンパクトフラッシュ(CF)カード対応です。その他のメディアカードは対応しておりませんので、他機(ロイヤル社製10/60/70/80/100/200/300/800シリーズ)からのフラッシュメモリーカード(P-879/889)やATAデータカード(P-879B/C)を使用してのユーザーデータの使用はできません。他機から5700シリーズに、ユーザーデータを転送したい場合は、データ転送ケーブル(P-906-0607、P-906-0707)をご使用ください。

〈初期設定について〉

本機をご使用する前に、必ず初期設定(別冊の取扱説明書32～40ページ)の項目をお読み下さい。
·測地系は使用途中で設定を変更するとユーザーデータの表示位置がおかしくなりますので、必ず最初の使用前に設定を行ってください。
·使用している船のバッテリ電圧の設定が違う場合、電圧値が正常であってもアラームが鳴りますのでご注意下さい。
·母港登録を行わないと、地図情報アラームが使用できませんのでご注意下さい。

〈詳細地図について〉

本機は、本体内に日本近海の「全国詳細地図」と国外の一部と国内の10カイリスケールまでの基本地図を内蔵していますので、そのままでご使用頂けます。全国詳細地図は、5カイリスケール以上、拡大すると表示します。地域によって、地図データに使用した地図(原図)の縮尺が違うため、実際の位置と誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。

◎本書の内容の一部又は全部を無断で転載することは固くお断りします。
◎本書の内容について、ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡下さい。
◎仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

目　次

第1章 概要編・・・・・・[取扱]P-8～24

〈社名の変更について〉・・・・・・

〈社名の変更について〉

2010年度より、当社の社名が変わりました。別冊の取扱説明書に記載されている社名は、下記の通り変更になりますのでよろしくお願いします。

取扱説明書に記載された社名：株式会社　不二ロイヤル　　変更後の社名：ロイヤル工業株式会社　マリン事業部

〈モデル名の変更について〉

別冊の取扱説明書に記載されているモデル名は、下記のように読み換えていただく様お願いします。

取扱説明書に記載されたモデル名	変更されたモデル名
5200NFD	YFR-104-2NFD
5000NFD	YFR-104-1NFD
5200NF	YFR-104-2NF
5000NF	YFR-104-1NF
5200NF-STD	YFR-104-2NF-SD
5200NF-ST	YFR-104-2NF-S
5000ND	YFR-104-ND
5000N	YFR-104-N

〈CFデータカードについて〉

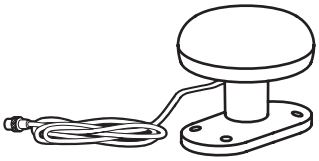
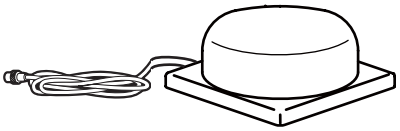
CFデータカードは、別冊の取扱説明書には付属品と記載されていますが、オプションパーツになっていますのでご注意下さい。

注意 **画面キャプチャ機能(別冊の取扱説明書 157ページ)は、オプションのCFデータカードを装着しないと使用できませんのでご注意下さい。**

〈付属品の変更について〉

別冊の取扱説明書に記載されている付属品は、次のように変更されますのでご注意下さい。

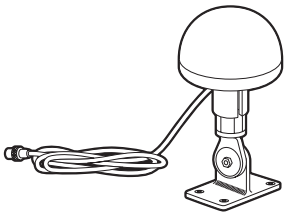
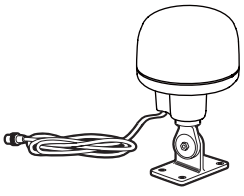
●NF、NF-S、Nシリーズの付属品

取扱説明書に記載された付属品	変更された付属品
 GPSアンテナ　G-310	 2WAY GPSアンテナ　SD-600(※)

※SD-600は付属のアンテナベースを変えることにより、2通りの取付方が可能です。(10ページ寸法図参照)

別冊の取扱説明書の本文中に記載されているD-510は、D-550に変更されますのでご注意下さい。

●NFD、NF-SD、NDシリーズの付属品

取扱説明書に記載された付属品	変更された付属品
 DGPSアンテナ　D-510	 DGPSアンテナ　D-550

〈表示物の変更について〉

別冊の取扱説明書に記載されている下記の表示物は2010年より変更されていますので、ご注意下さい。

	取扱説明書に記載されたシンボル	2010年より変更されたシンボル
目的地のシンボル	紫色	紫色
イベントマークのシンボル	7色(白、赤、水、黄、緑、青、紫)	7色(白、赤、水、黄、緑、青、紫)
灯台	黄色(点滅)	白色(点滅)
浮標	橙色	黄色
特大浮標	紫色	黄色(浮標より大きな表示)
立標	白色(黒色)	赤色
危険物(暗岩)	赤色	赤色(点滅)
危険物(洗岩)	赤色	赤色(点滅)
危険物(干出岩)	赤色	赤色(点滅)
魚礁	水色	水色
海の駅	白と青	白と青
シースタイル	白と青	白と青

国境線、航行禁止線、危険界線は、点滅するように変更されています。

〈操作説明の追加について〉

別冊の取扱説明書に記載されていない機能を下記に示します。
その他の操作説明は別冊の取扱説明書の操作編(必ずお読み下さい、プロッタ、魚探、その他)をご覧下さい。

〈潮流ガイド〉

船の流される方向(潮流の方向)を測定して、その方向を表示します。方向表示の線上にポイントがのるように船を操船すれば、ポイントに向かって船を流すことができます。

注意 **GPSで測位した船の移動方向により、潮流を測定しますので、実際の潮流とは誤差が出る場合があります。**

■潮流ガイドの使い方

記憶しない

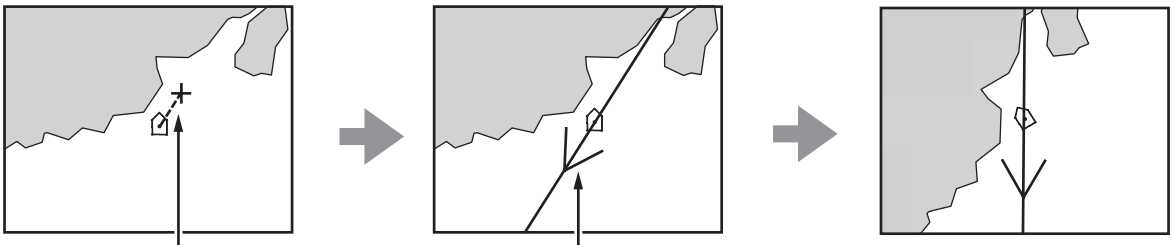
エンジンを停止して → [サブ メニュー] → [◁1] → [◁1] 船が流される方向を測定します

●メインメニューから操作する場合 [メイン メニュー] → [7] → [2] → [7] → [◁1] で
同じ動作になります。

1.カーソルが表示され、船が流された方向を自動測定します。

2.測定後1分以内に船が20m流されたらカーソルが消え、測定を終了して、「潮流ガイド線」を表示します。

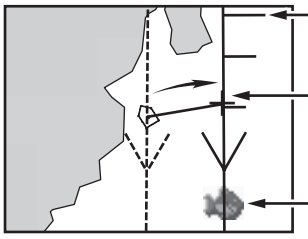
3.「自動アップ」が始まり、「潮流ガイド線」が下向きになるように地図が回転して表示します。



船が流された方向を測定

船が流された方向を表示します。
(潮流ガイド線)

☆ [カーソル] キーを押すと、「潮流ガイド線」がカーソル位置に移動し、[2] [4] [6] [8] キーで左右に移動することができます。「潮流ガイド線」をポイントに合わせておくと、正確にポイントに船を流すことができます。



距離スケール表示(別冊の取扱説明書109ページ参照)と同じ間隔で表示されます。
(目盛表示)地図のスケールが変わると、間隔が変わります。

[2] [4] [6] [8] キーで「潮流ガイド線」を左右に移動します。

「潮流ガイド線」をポイントに合わせておくと、正確にポイントに船を流すことができます。
(カーソル表示は消さずにご使用下さい)

☆オプションのコンパスセンサP-610を使うと船首方向がわかるので、より使いやすくなります。

注意 **測定した場所から大きく離れた場所では、再度測定をする必要があります。**

■潮流ガイド線表示を終了するには．．．

記憶しない

[サブ メニュー] → [◁1] → [3▷] 潮流ガイド線表示を終了する

●メインメニューから操作する場合 [メイン メニュー] → [7] → [2] → [7] → [3▷] で
同じ動作になります。

再度潮流ガイド線を表示するには．．．

[サブ メニュー] → [◁1] → [2] 最近測定した「潮流ガイド線」を再表示をする

●メインメニューから操作する場合 [メイン メニュー] → [7] → [2] → [7] → [2] で
同じ動作になります。

注意 **測定した場所から大きく離れた場所では、再度測定をする必要があります。**

〈国際VHF無線機との通信〉

注意 **この機能は、DSC機能を搭載した国際VHF無線機と接続していないと使用できません。**

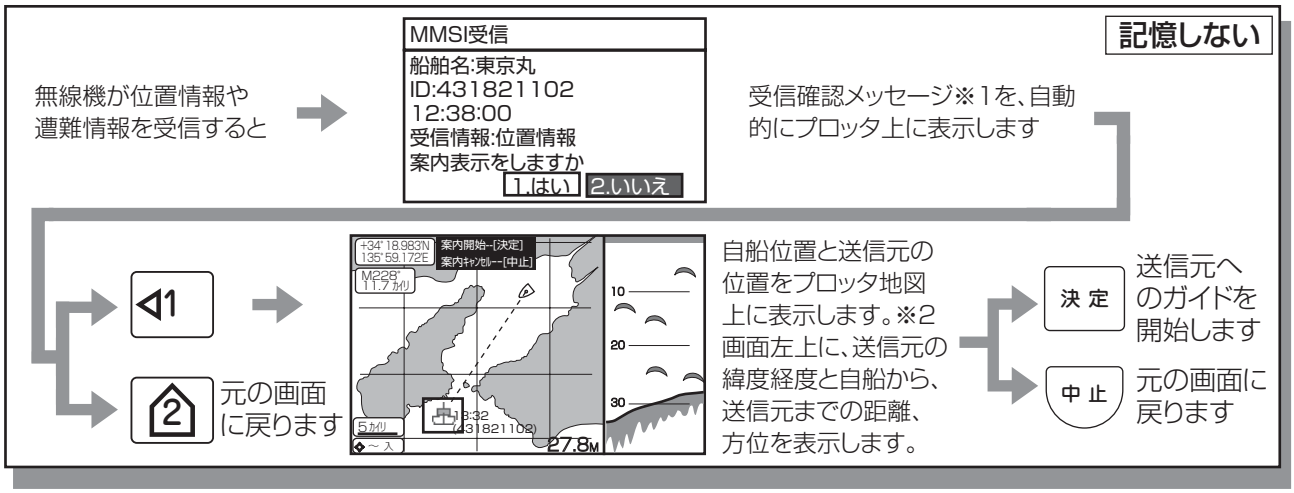
本機は国際VHF無線機とオプションケーブルP-820で接続(本補足説明書17ページ参照)することにより、他の船の位置情報や遭難情報を受信して、送信元の位置をプロッタの地図上に表示することができ、必要な場合はその位置を目的地に設定して、そこまでのガイドすることができます。この受信した情報は本機に保存されます。
(目的地までのガイドに関する説明は、別冊の取扱説明書62ページを参照して下さい)
また、本機から国際VHF無線機へ常時位置情報を送りますので、無線機を通して他の船に自分の船の位置を知らせることができます。自分の船の位置を知らせる方法は、無線機の取扱説明書を参照して下さい。

注意 **送信元で設定された測地系が本機の測地系と異なる場合は、表示される位置が実際の位置とずれる場合があります。**

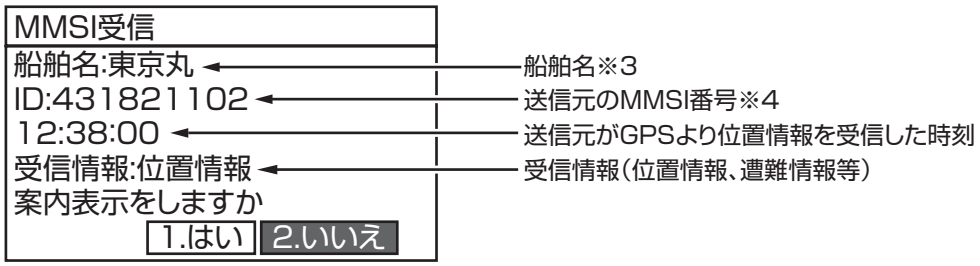
注意 **無線機との接続の可否に関しては、ロイヤル工業マリン事業部までお問い合わせ下さい。**

■国際VHF無線機から位置情報、遭難情報を受信

国際VHF無線機より位置情報や遭難情報などを受信すると、受信確認のメッセージが出ます。情報の送信元へ行きたい場合は、目的地に設定してガイドすることができます。

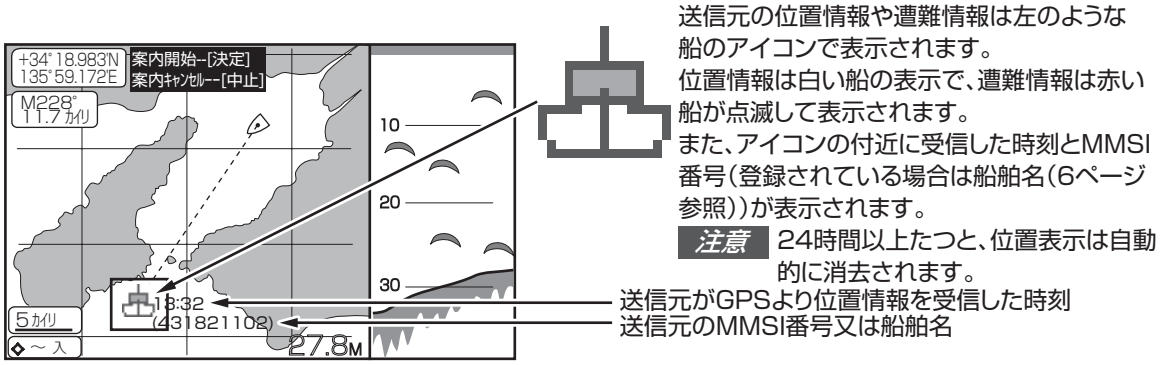


※1 受信確認メッセージ



※3　船舶名は登録されていないと(未登録)と表示されます。
※4　MMSI番号とは、免許状に記載された固有のID番号(9桁)のことをいいます。

※2 送信元の位置表示について

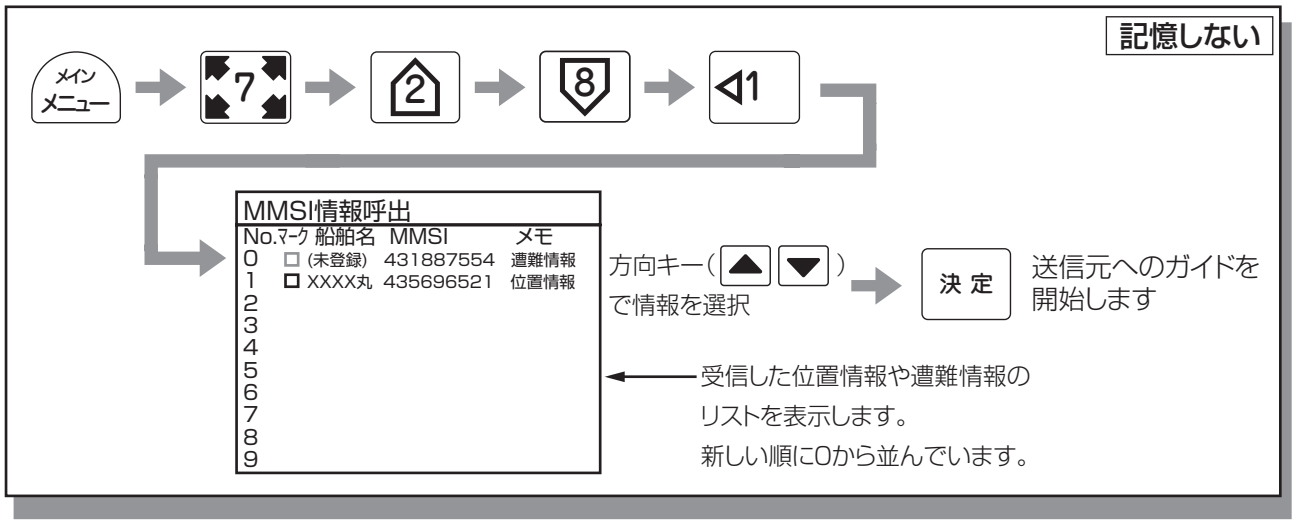


注意 受信確認メッセージを表示しないモードがありますが、国際VHFログ(下記参照)のリストに記録は残ります。

注意 電波をうまく受信できなかった場合、無線機に緯度経度を空欄で表示する場合がありますが、そのときはプロッタには確認メッセージは表示されず、記録も残りません。

■国際VHFログ

国際VHF無線機で受信した位置情報や遭難情報は国際VHFログとして、自動的に本機に保存され、後からリストで見たり、リストで選択して送信元の船の位置へガイドすることができます。

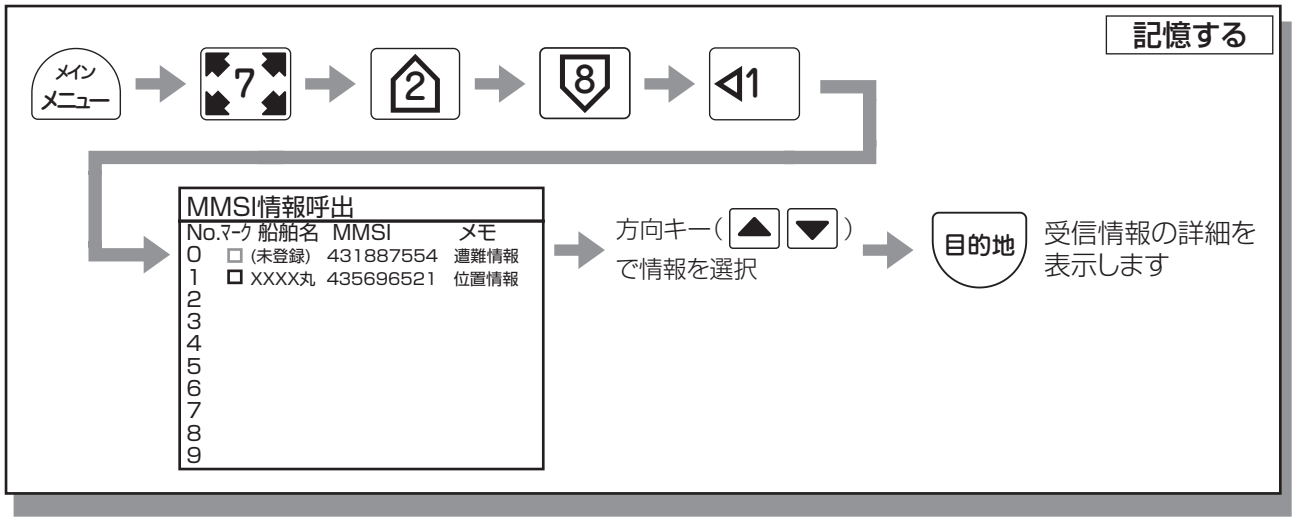


●同じIDの船から信号を繰り返し受信した場合、最も新しい情報のみを表示します。

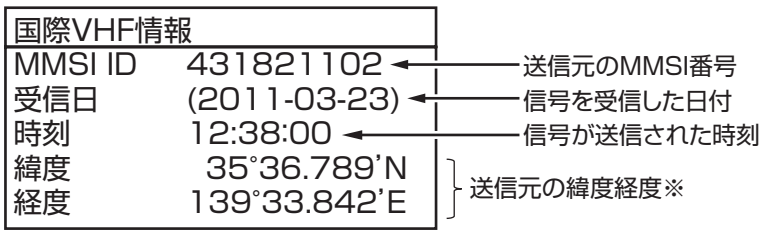
●国際VHFログ表示中に新しい位置情報等を受信した場合は、方向キー(▼)を押すとリストが更新されます。

■国際VHF受信情報表示

上記の国際VHFログの詳細を見ることができます。



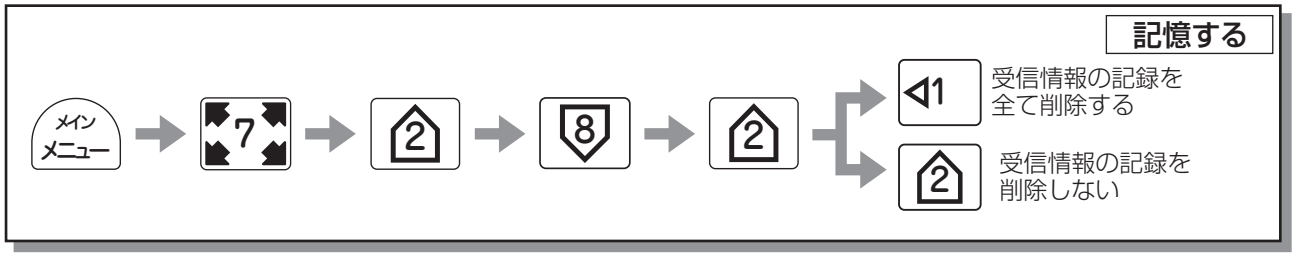
●国際VHF受信情報表示



※送信元から緯度経度が送信されない場合は、「ー」表示します。

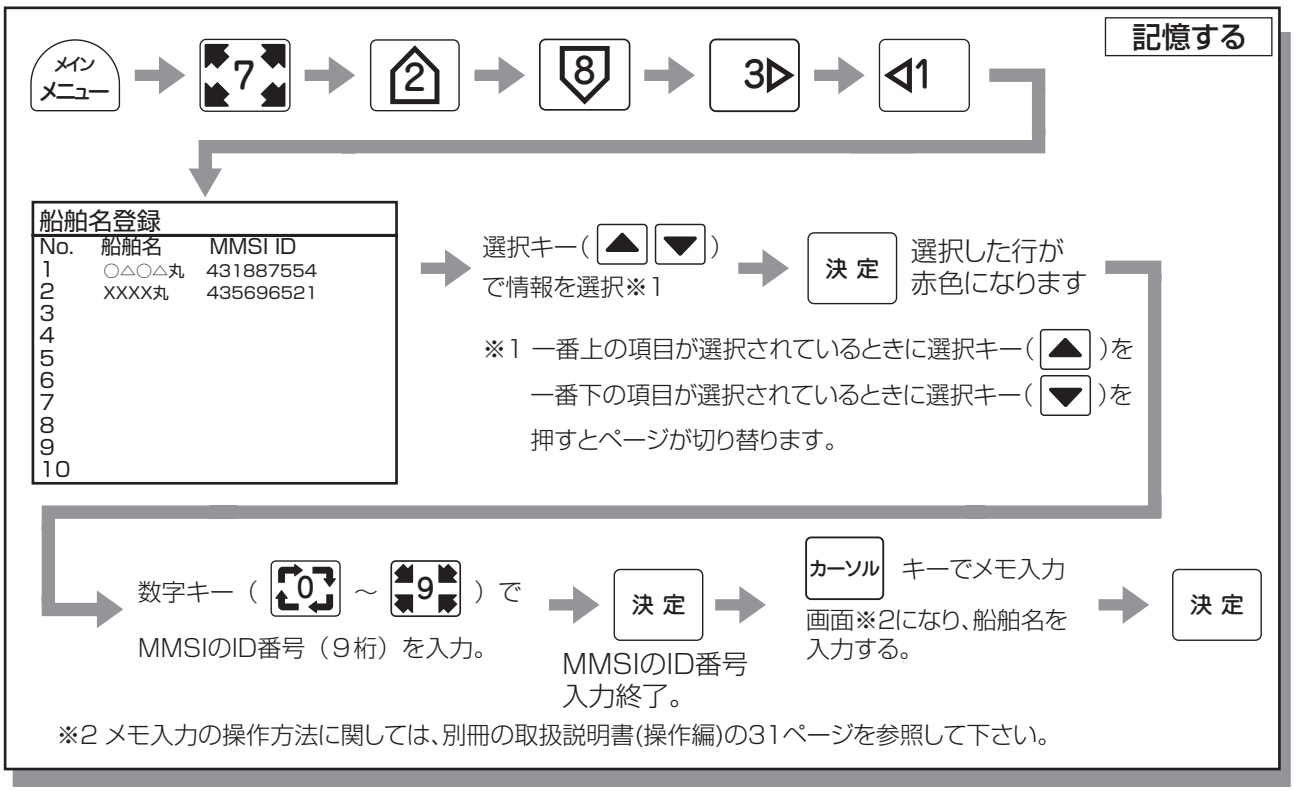
■国際VHFログ全消去

国際VHF無線機が受信した情報の記録を全て削除します。



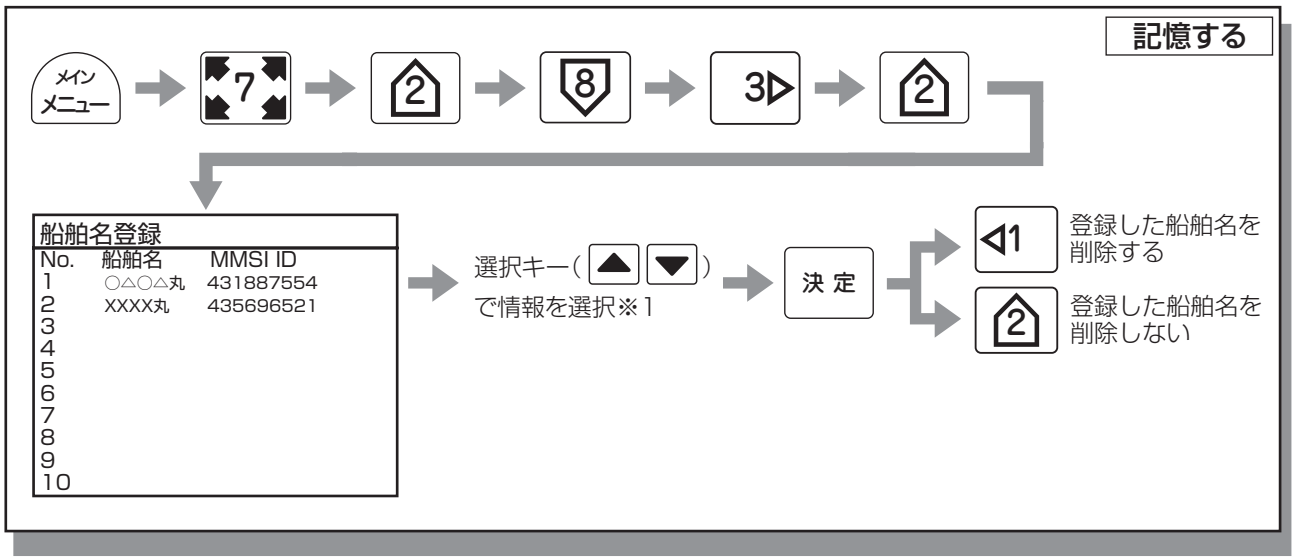
■船舶名登録

位置情報や遭難情報を受信すると、９桁のMMSI ID番号を表示しますが、船舶名を登録しておくと送信先の相手が誰か一目でわかります。最大50件まで登録可能です。



■船舶名削除

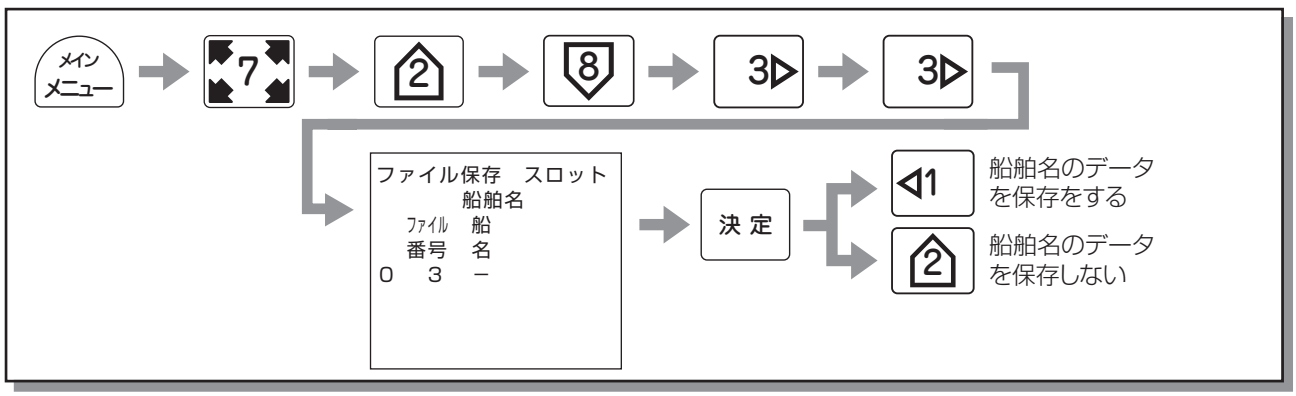
上記で登録した船舶名を削除します。



注意 **一度削除した船舶名は、復元できませんのでよく確認してから実行してください。**

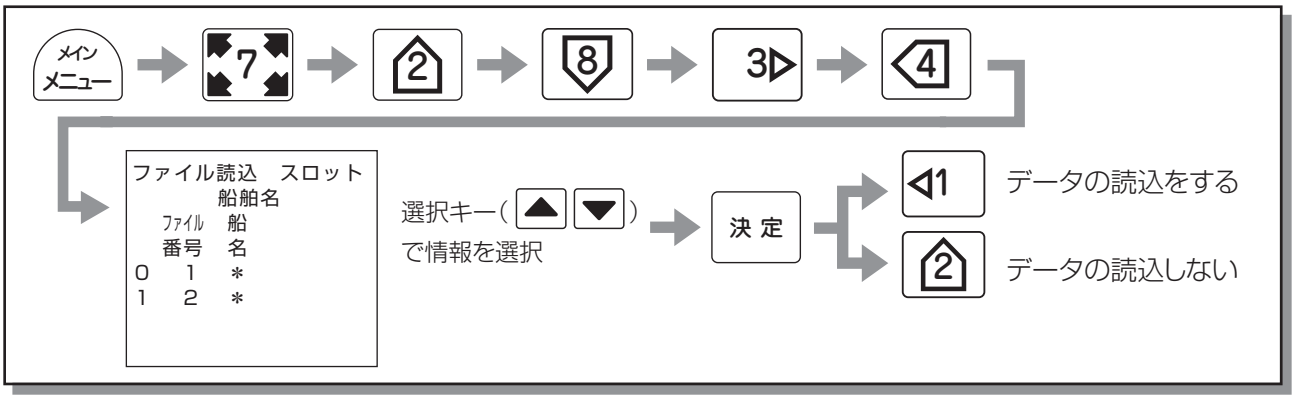
■船舶名カード保存

船舶名のデータをオプションのCFデータカードへ保存します。



■船舶名カード読込

オプションのCFデータカードに保存したMMSIのID番号に登録した船舶名のデータを、本体内部メモリに読み込みます。

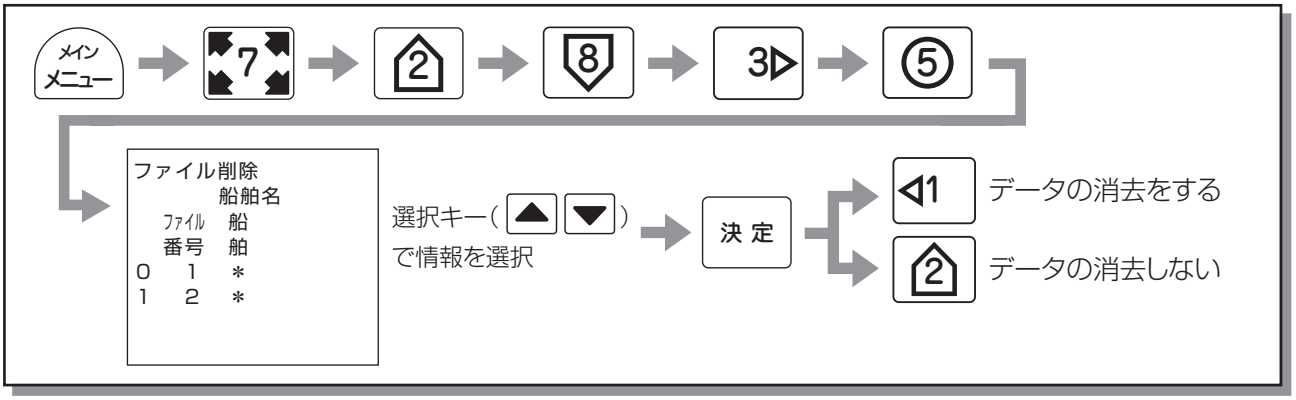


●読み込みしたデータは、本体内部メモリのデータに追加されます。読み込みをしたデータの中に、本体内部メモリのデータと同じMMSIのID番号があると、そのデータは追加されません。

●本体内部メモリのデータと読み込みをするデータを足して50件を超える場合は、読み込みできないデータが出る可能性があります。このとき「○隻追加成功　△隻追加失敗」というメッセージが表示されます。

■船舶名カード消去

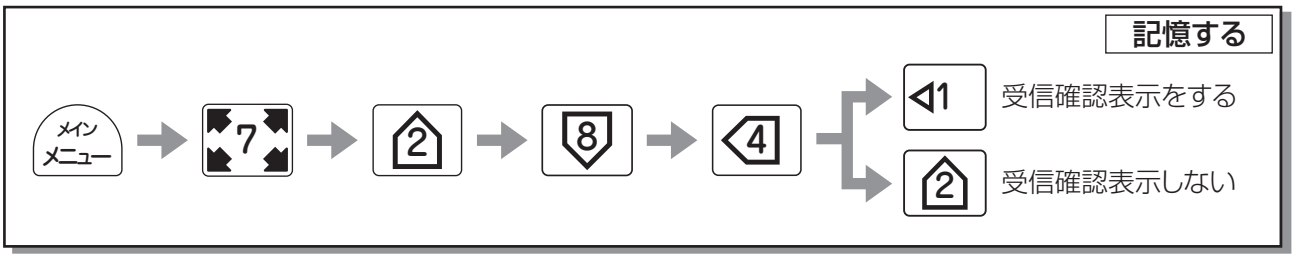
オプションのCFデータカードに保存されたMMSIのID番号に登録した船舶名のデータを消去します。



注意 **一度削除したデータは復帰できませんので、充分注意してこの操作を行って下さい。**

■受信確認

国際VHF無線機が位置情報や遭難情報を受信したときに、受信確認メッセージ(4ページ参照)を表示するかしないかの設定をします。「しない」に設定すると、「国際VHFが受信しました」というメッセージのみが表示されます。

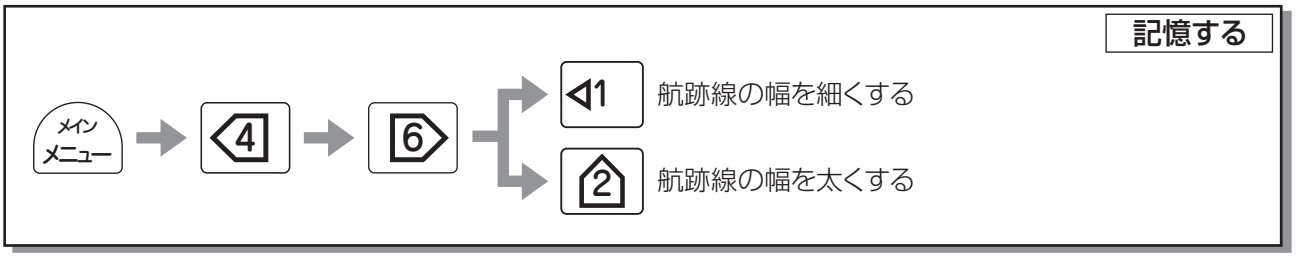


(工場出荷時は:[表示する]となっています)

〈その他の機能〉

■航跡線の太さ

見やすいように航跡の幅を太くすることができます。



(工場出荷時は:[細い]となっています)

〈正誤表〉

別冊の取扱説明書に一部誤りが見つかりましたので、正誤表を掲載します。
ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

●P13(下)、17(下)、164(左下)
インナーハルキットの品名

誤	P-114B
	↓
正	P-114

●P23 ■第1章　概要編
〈表示物の種類〉

誤				正			
水温アラーム設定済 時間変化率設定済 （初期設定：切）	白と赤	！水温！	→	水温アラーム発生	白と赤	！水温！

●P32 ■第2章　操作編
■測地系

誤	(工場出荷時は:[日本測地系]となっています)
	↓
正	(工場出荷時は:[世界測地系]となっています)

●P41、42 ■第3章　操作編　プロッタ
〈プロッタモード・初期画面〉自船現在位置(緯度経度)表示

自船現在位置表示は少数点以下3桁で表示されていますが、4桁に変更されています。目的地は3桁で登録されますのでご注意下さい。

●P45 ■第3章　操作編　プロッタ
〈海岸線地図を移動、拡大、縮小〉
プロッタの地図表示の移動方向を選ぶには･･･

誤	(工場出荷時は:[地図]となっています)
	↓
正	(工場出荷時は:[視点]となっています)

●P55 ■第3章　操作編　プロッタ
■VRM

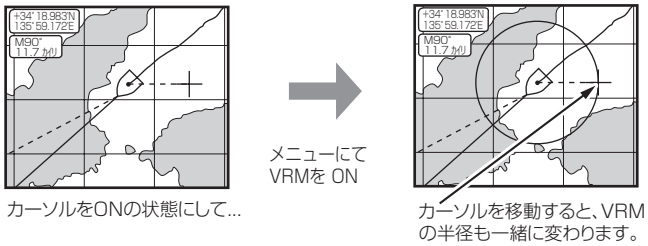
メインメニューのみの操作になります。

削除

ＶＲＭを表示するには…(サブメニューから操作する場合)　記憶しない

カーソル　キーでカーソルをONした状態で　→　サブメニュー　→　1　→　1 ON / 2 OFF

〈注意〉カーソルOFFの状態では、サブメニューの項目にVRMの項目が出ませんのでご注意下さい。



カーソルをONの状態にして...

カーソルを移動すると、VRMの半径も一緒に変わります。

●P57 ■第3章　操作編　プロッタ
■目的地登録

目的地の緯度経度もしくはロラン時間差データを数字で入力して登録する…の説明で、ロラン時間差データを数字で入力して登録する操作方法の例が書かれていなかったので追加します。

追加	例：従局30-55　36070.0　59603.0 の入力方法 で従局を30-55に設定して、

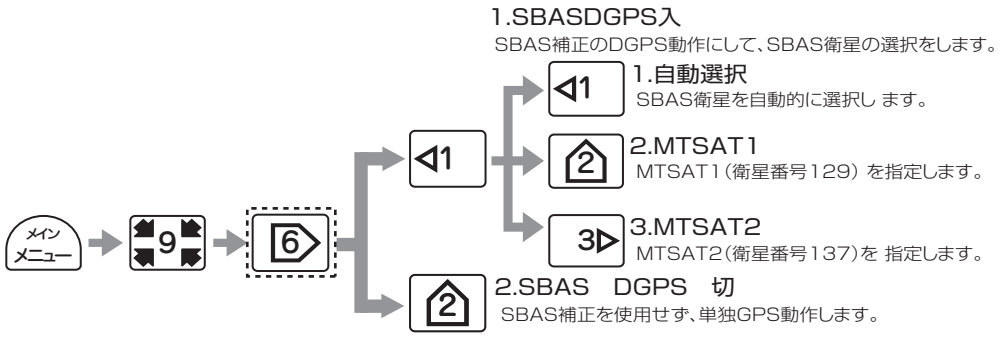
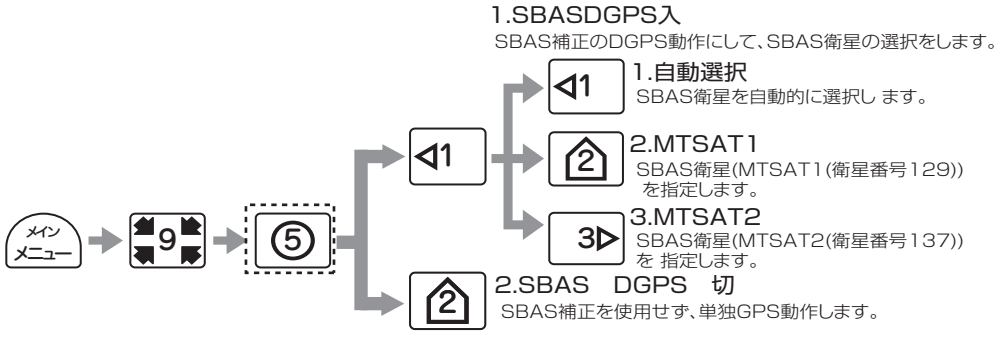
●操作編 P62 第3章　操作編　プロッタ
■目的地のシンボル表示

誤	（工場出荷時は：[目的地航法時]となっております）
	↓
正	（工場出荷時は：[常時]となっております）

●P85 ■第3章　操作編　プロッタ
■表示物１

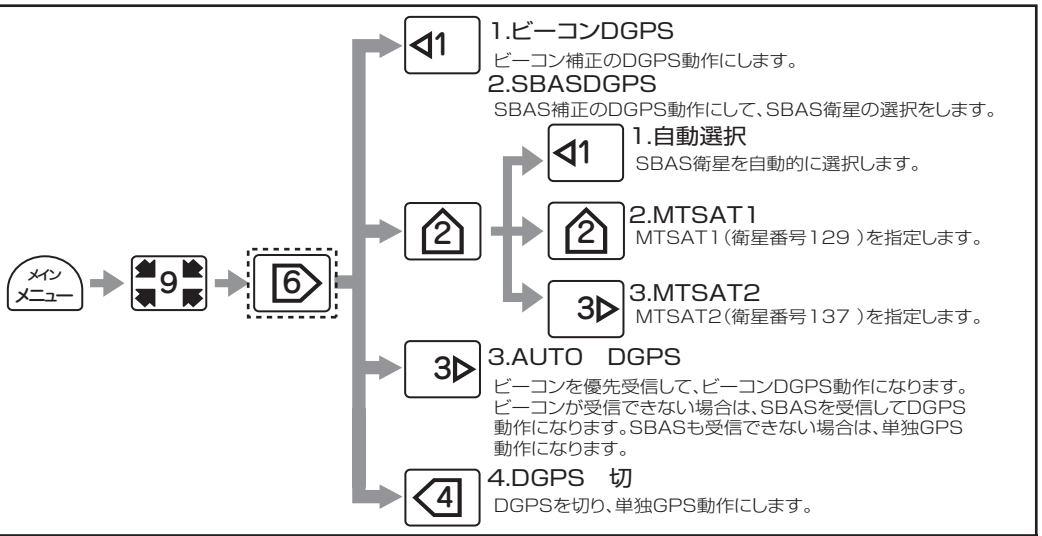
誤	(工場出荷時は:[灯台、浮標、危険物、橋梁、沈船、魚礁、定置網を表示する]となっています)
	↓
正	(工場出荷時は:[灯台、浮標、危険物、橋梁、沈船、魚礁、漁業線、定置網を表示する] となっています)

●P104 ■第3章　操作編　プロッタ
■DGPS設定の詳細説明
SBASの入／切、衛星選択

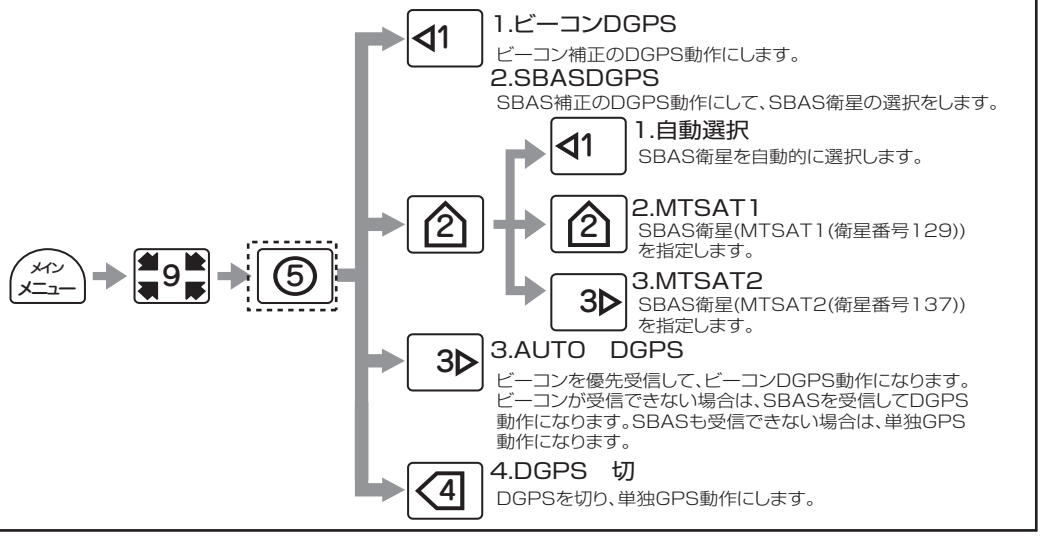
誤	
	↓
正	

●P104 ■第3章　操作編　プロッタ
■DGPS設定の詳細説明
ビーコン／SBAS補正のDGPS設定

誤



正



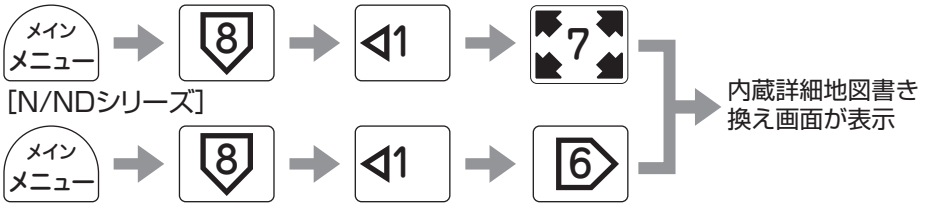
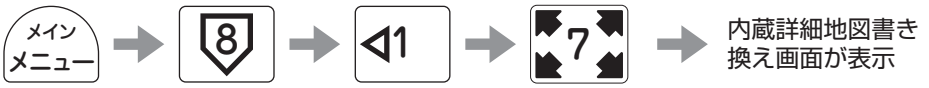
●操作編 P94 第3章　操作編　プロッタ
■ミュート

誤	音声、ブザーを消音にする機能です。
	↓
正	音声、ブザー、キー音を消音にする機能です。

●P103 ■第3章　操作編　プロッタ
■SBAS受信状態

SBAS受信状態の項目はありません。

●P142 ■第5章　操作編　その他
■詳細地図書換

誤	[NF/NFD/ST/STDシリーズ] 
	↓
正	

●P151、152 ■第5章　操作編　その他
■頭出し2　魚探ログカーソルの色

誤	魚探ログカーソル(青)
	↓
正	魚探ログカーソル(緑)

●P154 ■第5章　操作編　その他
■魚探ログデータの読込　注意文追加

追	*注意* 6000シリーズで記録した魚探ログデータを読み込むと、サイズが違うため正常に表示されません。

●P156 ■第5章　操作編　その他
■魚探ログ内部メモリ部分消去　操作手順内の注意文

誤	〈注意〉必ず画面の左側を始点、右側を終点に設定して下さい。逆に設定すると消去されません。
	↓
正	始点(終点)が、左右どちらになっても消去されます。

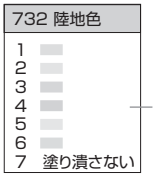
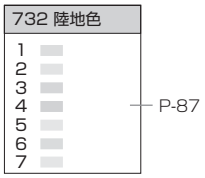
●P205 ■第8章　メンテナンス編　仕様諸元
■プロッタモード「イベントマーク」の説明文

誤	マークの色(7色)･形(7種類)を選択できる。
	↓
正	マークの色(7色)･形(8種類)を選択できる。

●P205 ■第8章　メンテナンス編　仕様諸元
■魚探モード

誤	測位単位切り替え
	↓
正	水深単位切り替え

●P213、220 ■第8章　メンテナンス編
〈メニュー一覧〉陸地色メニュー

誤		正
 	→	

〈寸法図〉

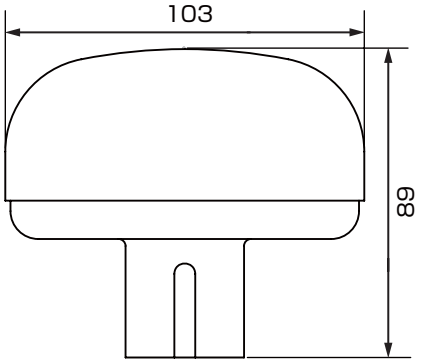
別冊の取扱説明書に記載されていない付属品の寸法図を下記に示します。

●衛星支援型DGPSアンテナ SD-600（NF 、NF-S、Nシリーズの付属品）

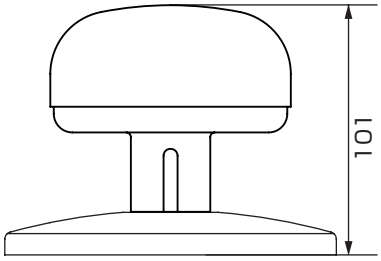
SD-600は付属のアンテナベース(A、B)を変えることにより、2通りの取付方ができます。

アンテナのケーブル長　10m

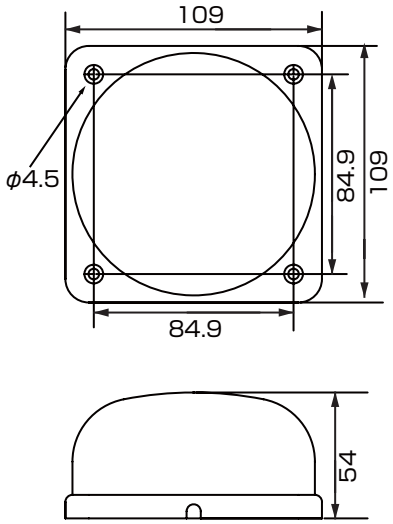
アンテナベースAを使用した場合

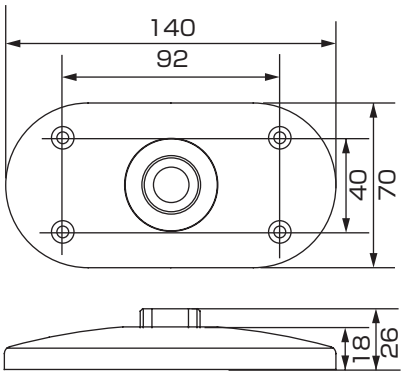


組み立て寸法図



アンテナベースBを使用した場合

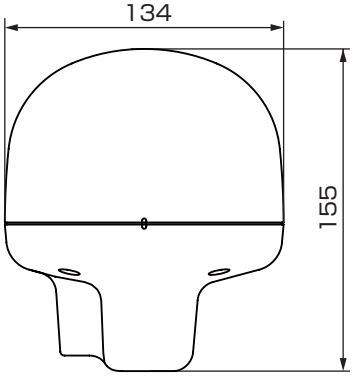




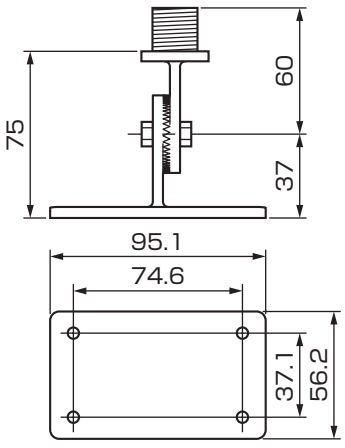
アンテナベース　P-933

●DGPSアンテナD-550（NFD、NF-SD、NDシリーズの付属品）

NFD、NF-SD、Nシリーズはオプションになります

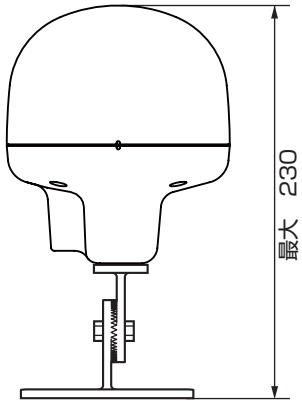


D-550 本体
ケーブル長　10m



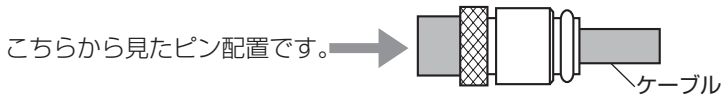
付属アンテナベースP-715

組み立て寸法図

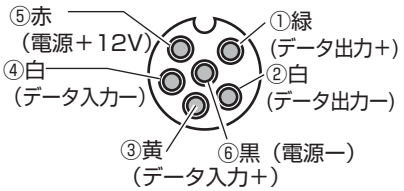


〈コネクタのピン配置〉

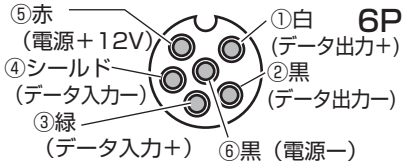
別冊の取扱説明書に記載されていない付属品のコネクタピン配置を下記に示します。



DGPSアンテナ D-550 6P



GPSアンテナSD-600



注意 ②、④、⑥番ピンはコネクタ内で接続されています。

注意 上記以外の色の線は使用しません。

注意 2,4番ピンはジャンパー線で接続します。

注意 D-550のケーブルの中には茶色の線も入っていますがどこにもつながっていません。接続しなくても動作します。

注意 延長ケーブルや変換ケーブルなどは配線の色が違う場合がありますので注意して下さい。

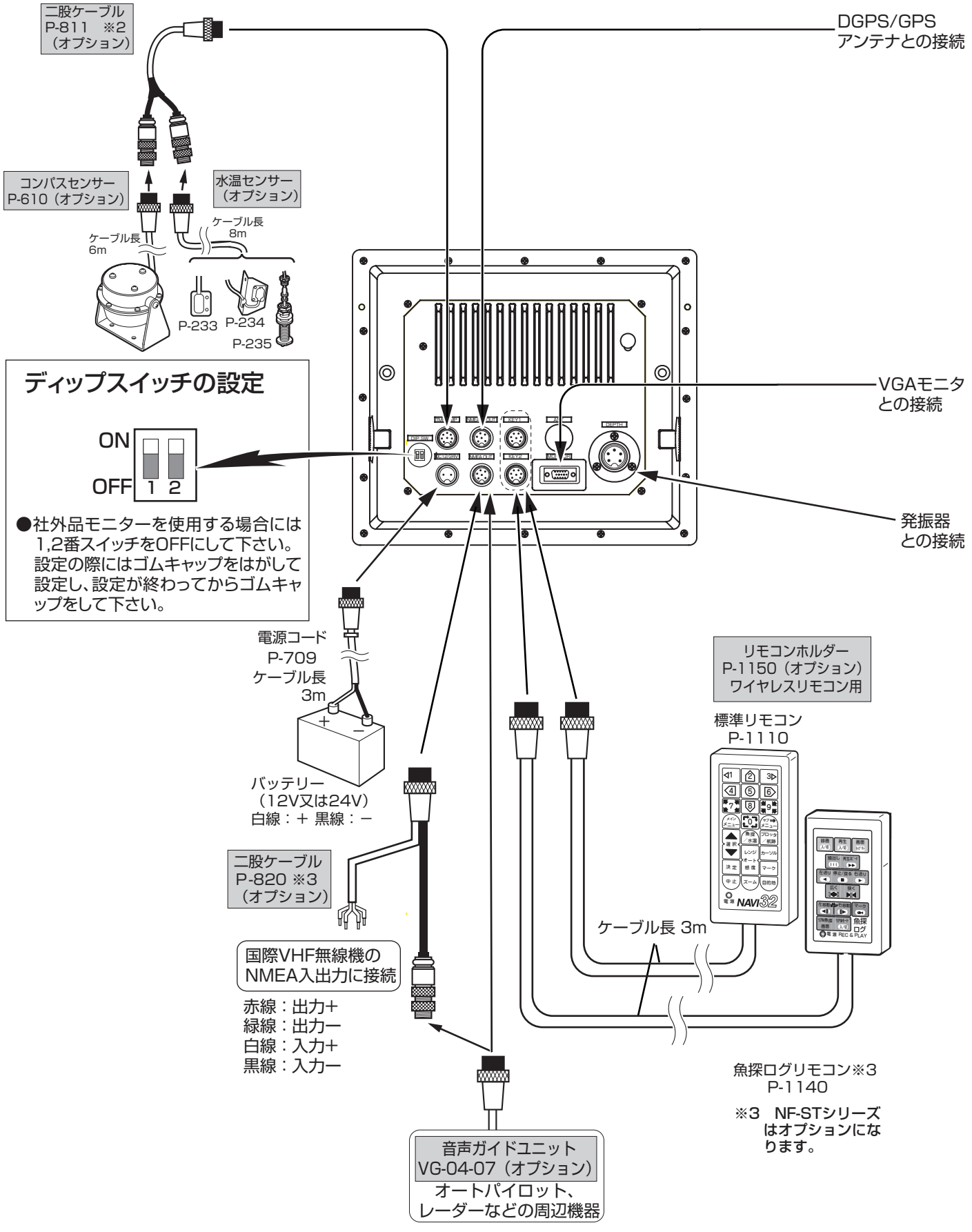
〈接続図〉

分解禁止　感電注意

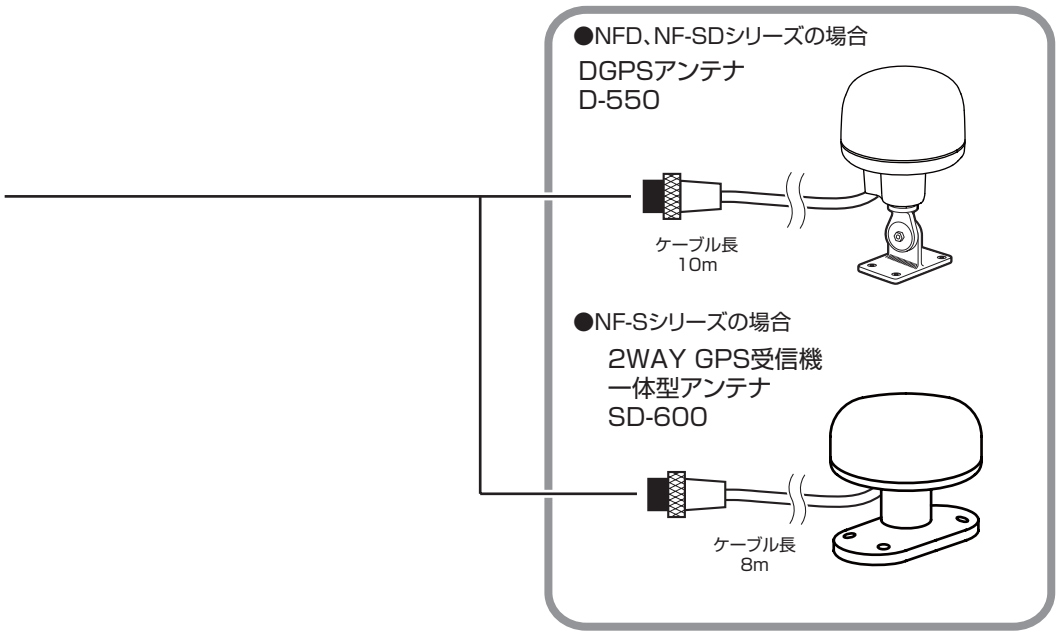
注意

接続に関する注意

接続図を参考にしてエンジンやダイナモ等の電気的ノイズの影響を受けにくく、無線機、レーダーなど他の電子装置に影響を与えないよう、センサーケーブルや電源ケーブル等の配線敷設箇所を選びます。配線を束ねる際にも、他の電子装置の配線から極力離して、相互の干渉を避けるよう十分注意して下さい。
アース線は、通常の場合接続しないでください。(本体からのノイズが無線機などに入る場合、アース線を接続すると軽減されることがありますが、接続の際には電源系がショートしないよう注意して下さい。)

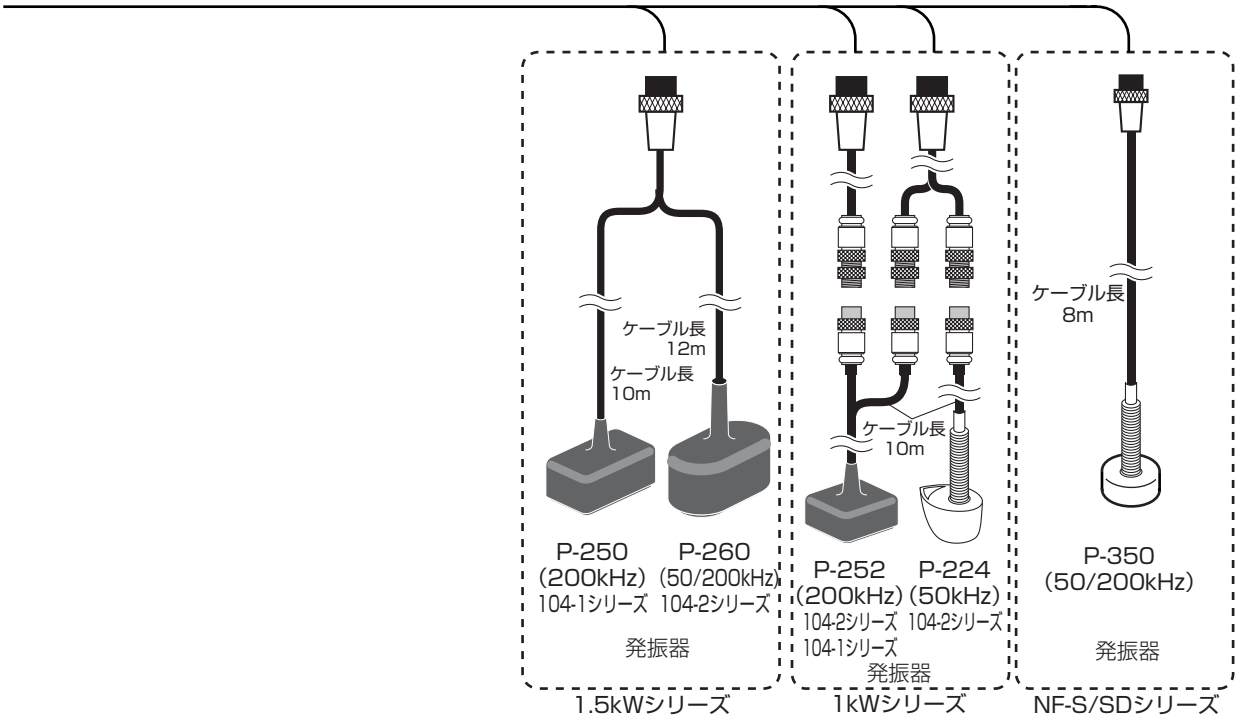


はオプション



YFR-121-M、YFR-104-M
（オプション） ※1
市販のVGA入力対応モニター

注意 P-730RGBリピータBOXは使用できません。

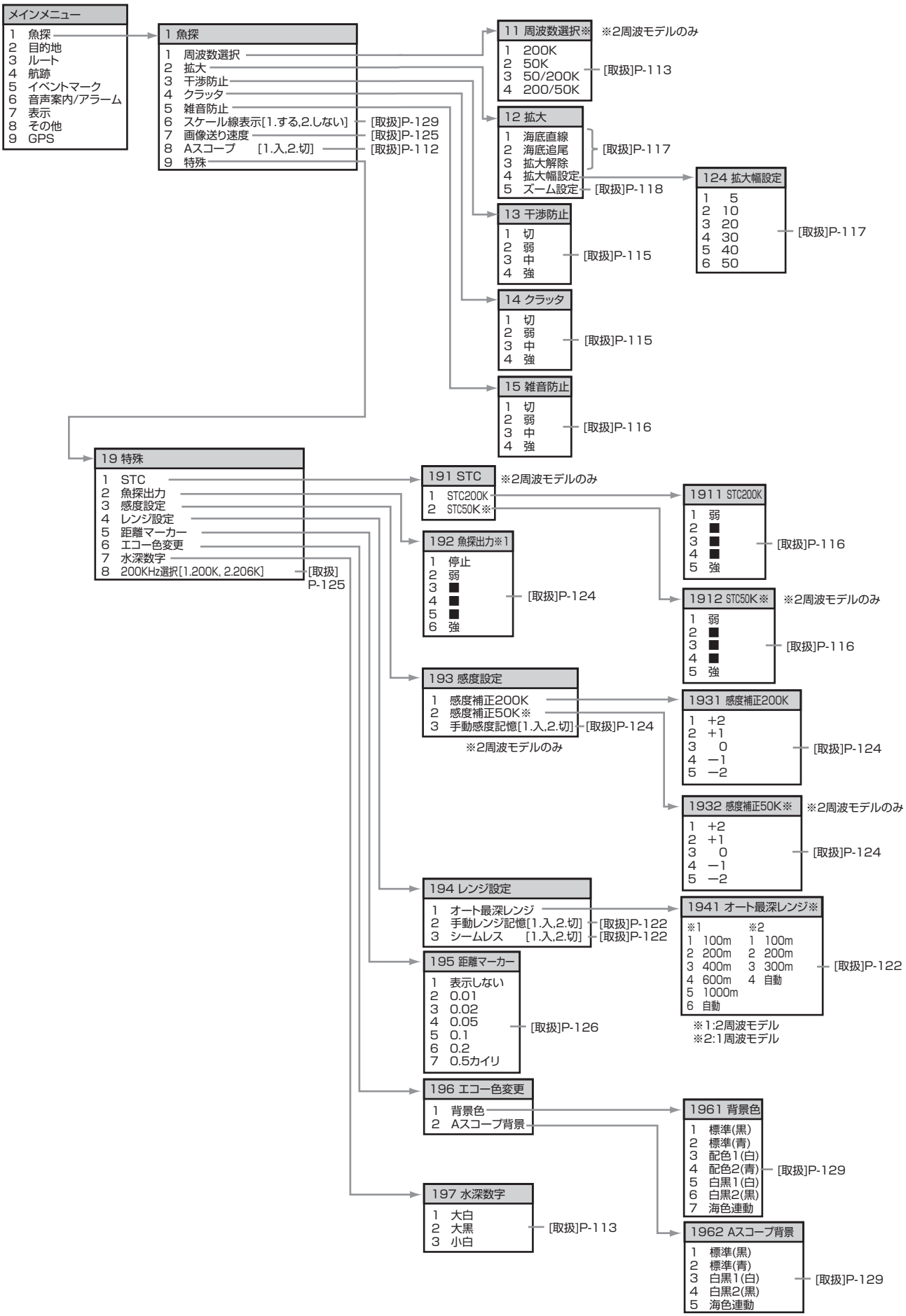


注意 N、NDシリーズには発振器は付きません。

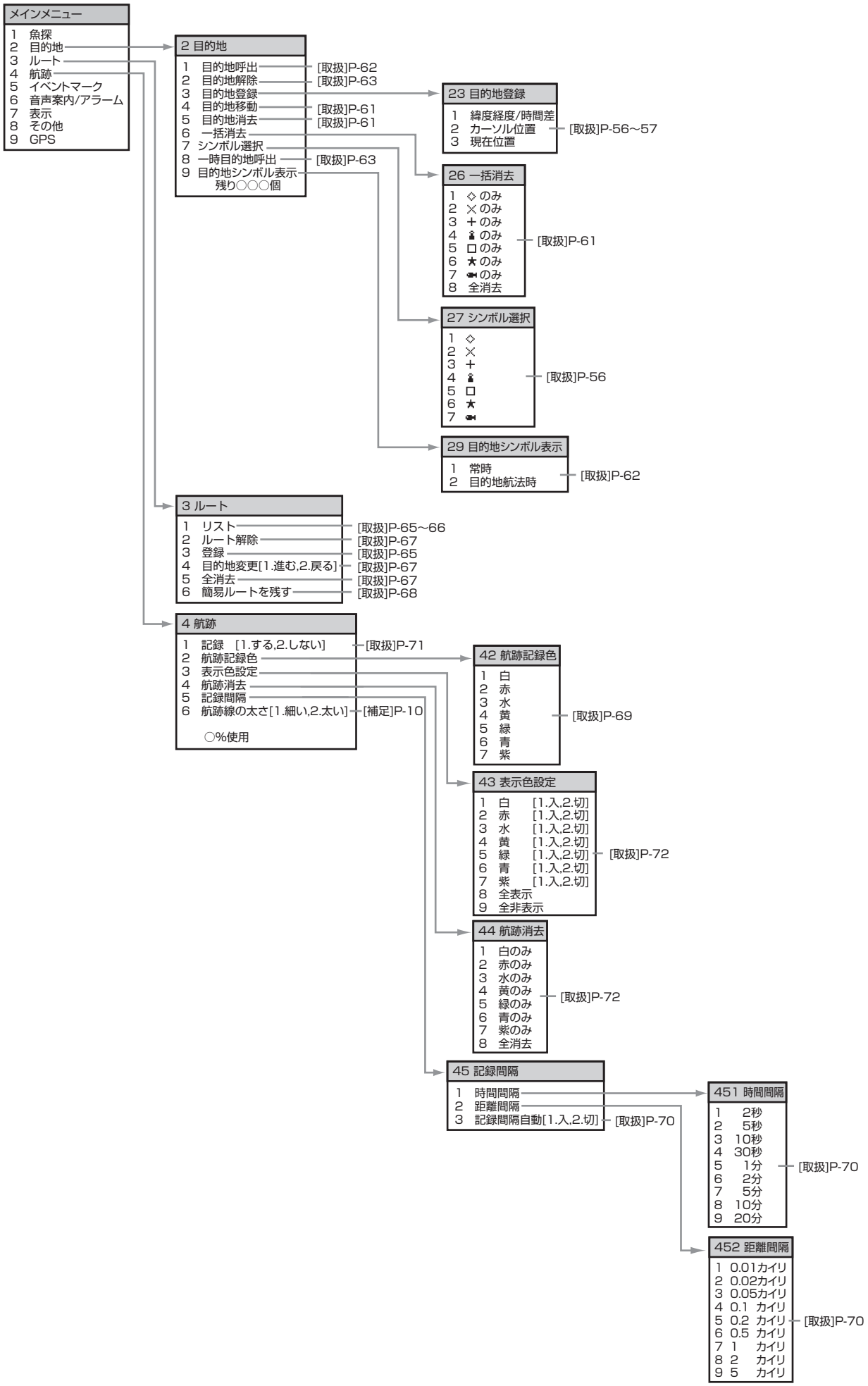
注意 リモコンの7ピンコネクタをD-550等のNMEA6ピンコネクタに無理に差し込まないで下さい。
誤って差し込むと破損する恐れがありますので充分注意して下さい。

※1:市販のVGA入力対応モニターと接続することができます。接続する場合は、映像（VGA）ケーブル（3m、5m、10m、20m）が必要です。必ずディップスイッチの設定をご確認下さい。
（オプション）市販のVGA入力対応モニターについては、別冊の取扱説明書の168ページをご覧ください。
※2:コンパスセンサの接続には二股ケーブルP-811（オプション）が必要です。
※3:国際VHF無線機との接続には、オプション二股ケーブルP-820(入出力用)が必要です。

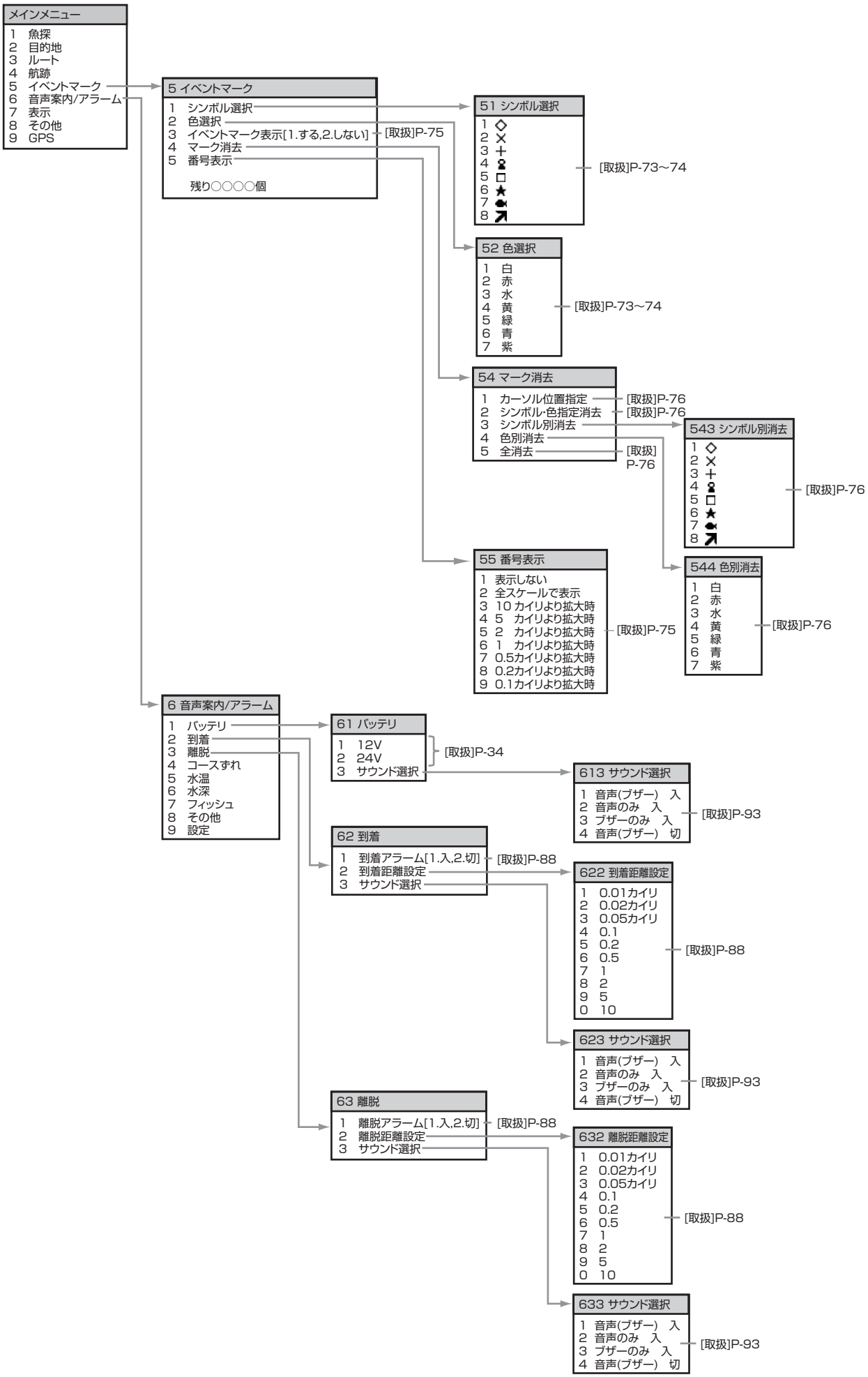
〈メニュー一覧〉
■NFD／NF／NF－SD／NF－Sシリーズ



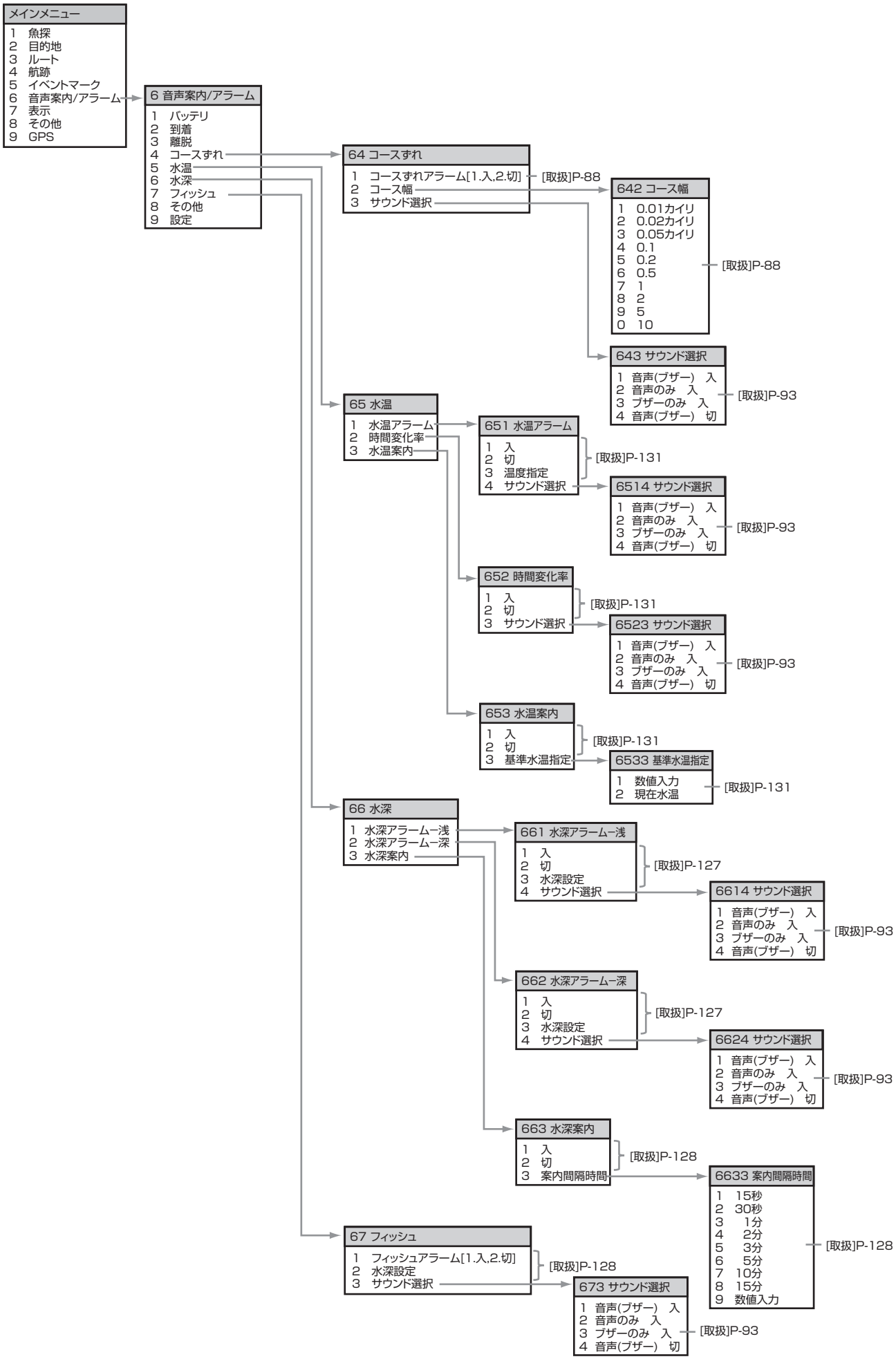
●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



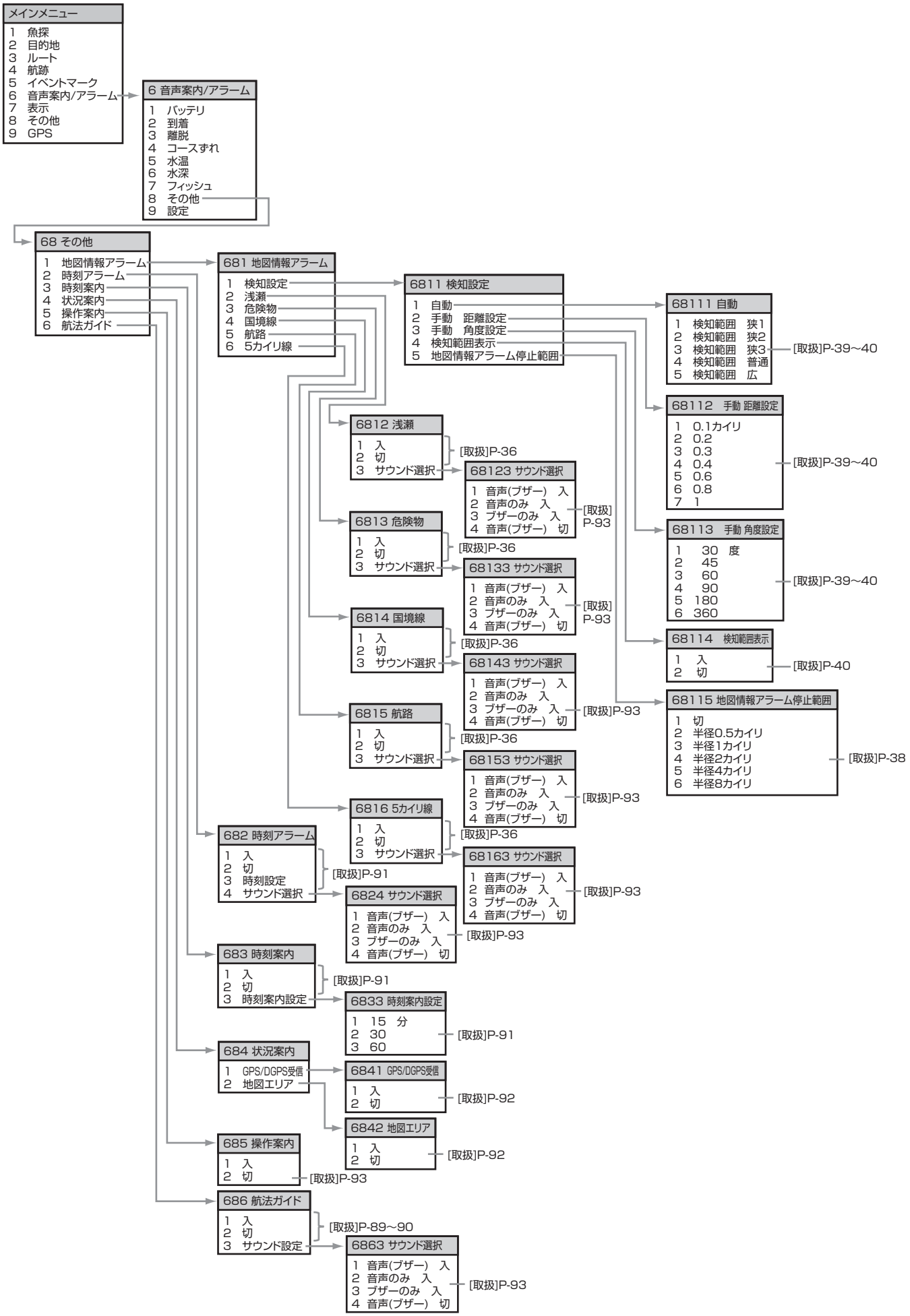
●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



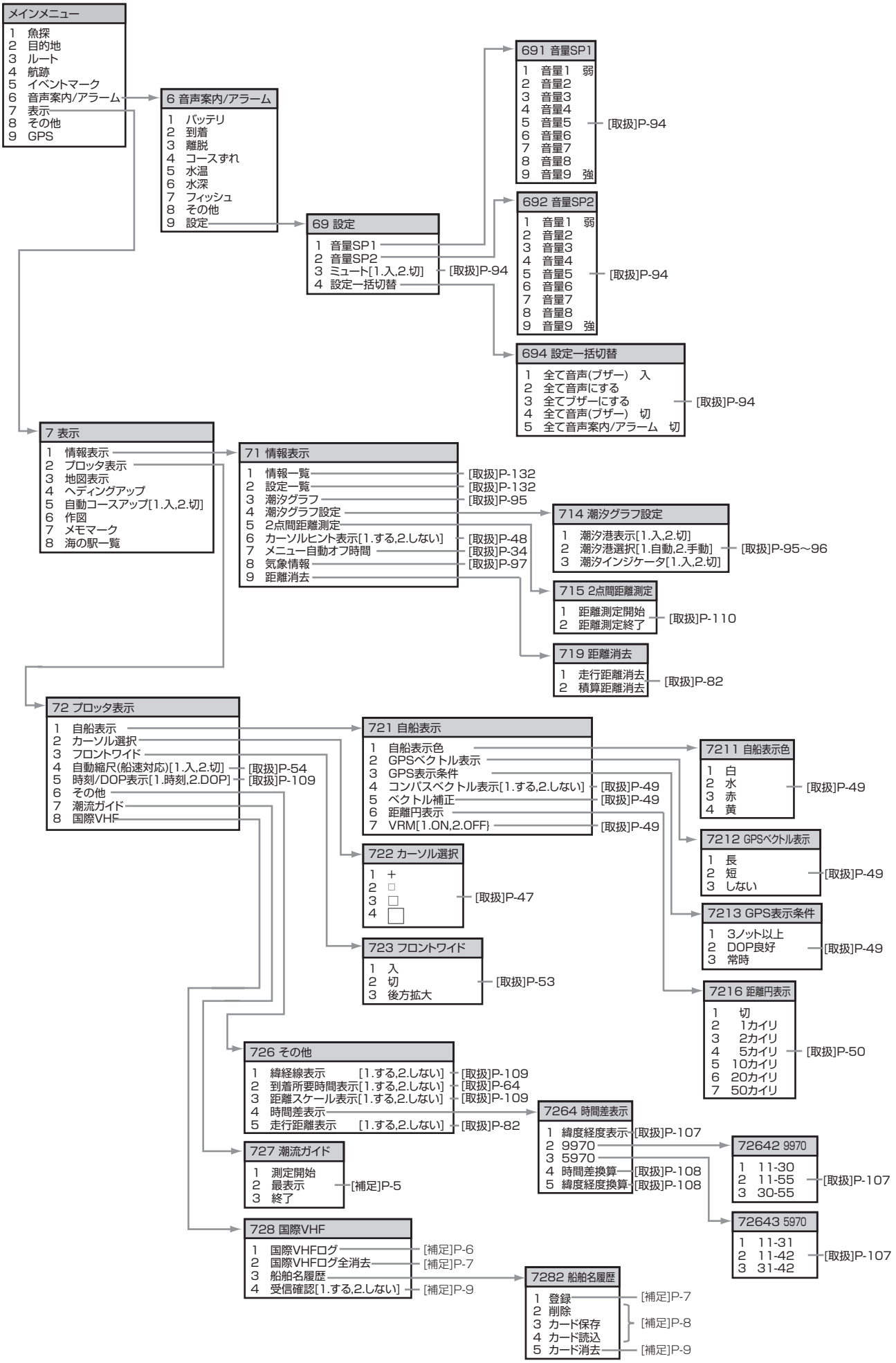
●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



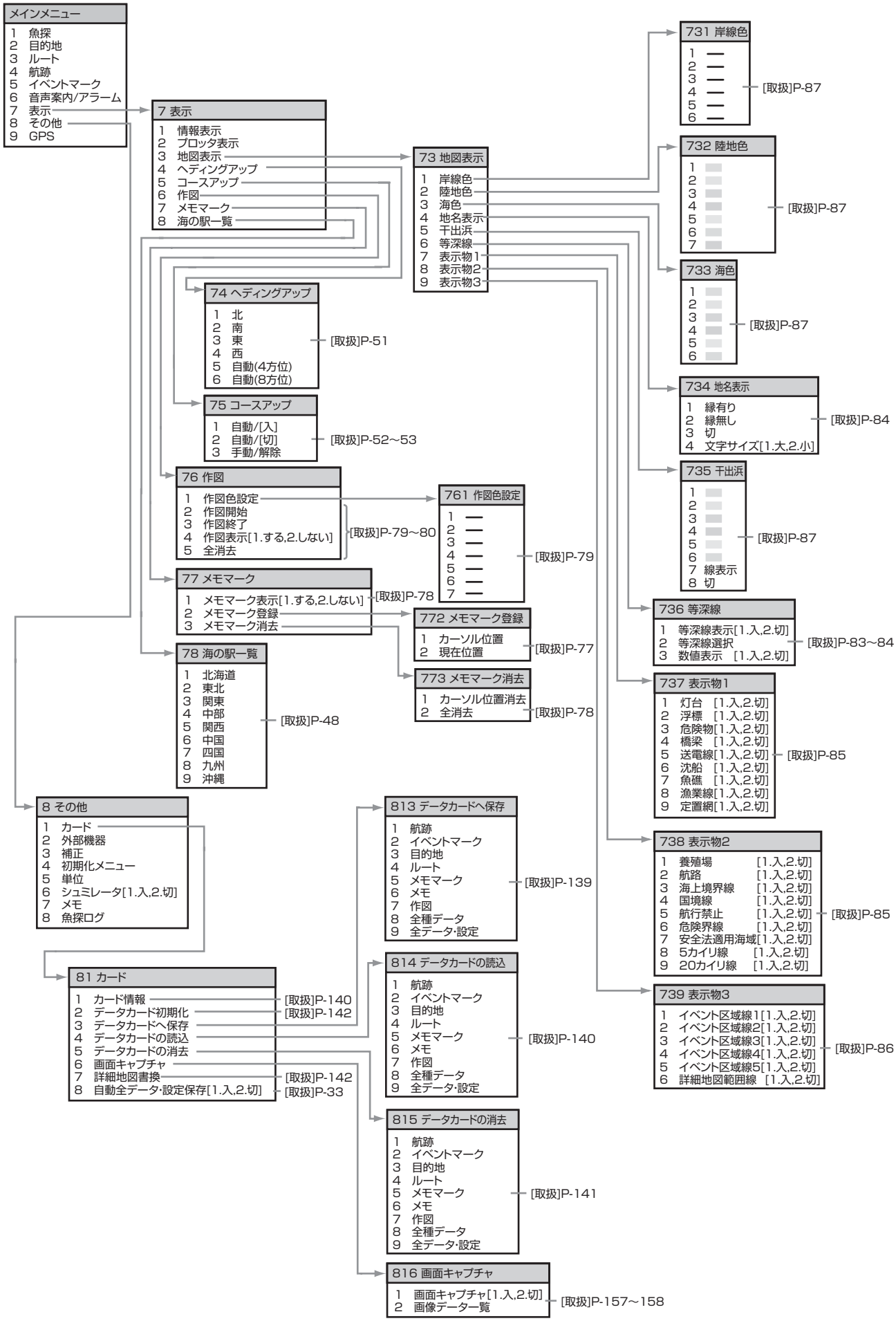
●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



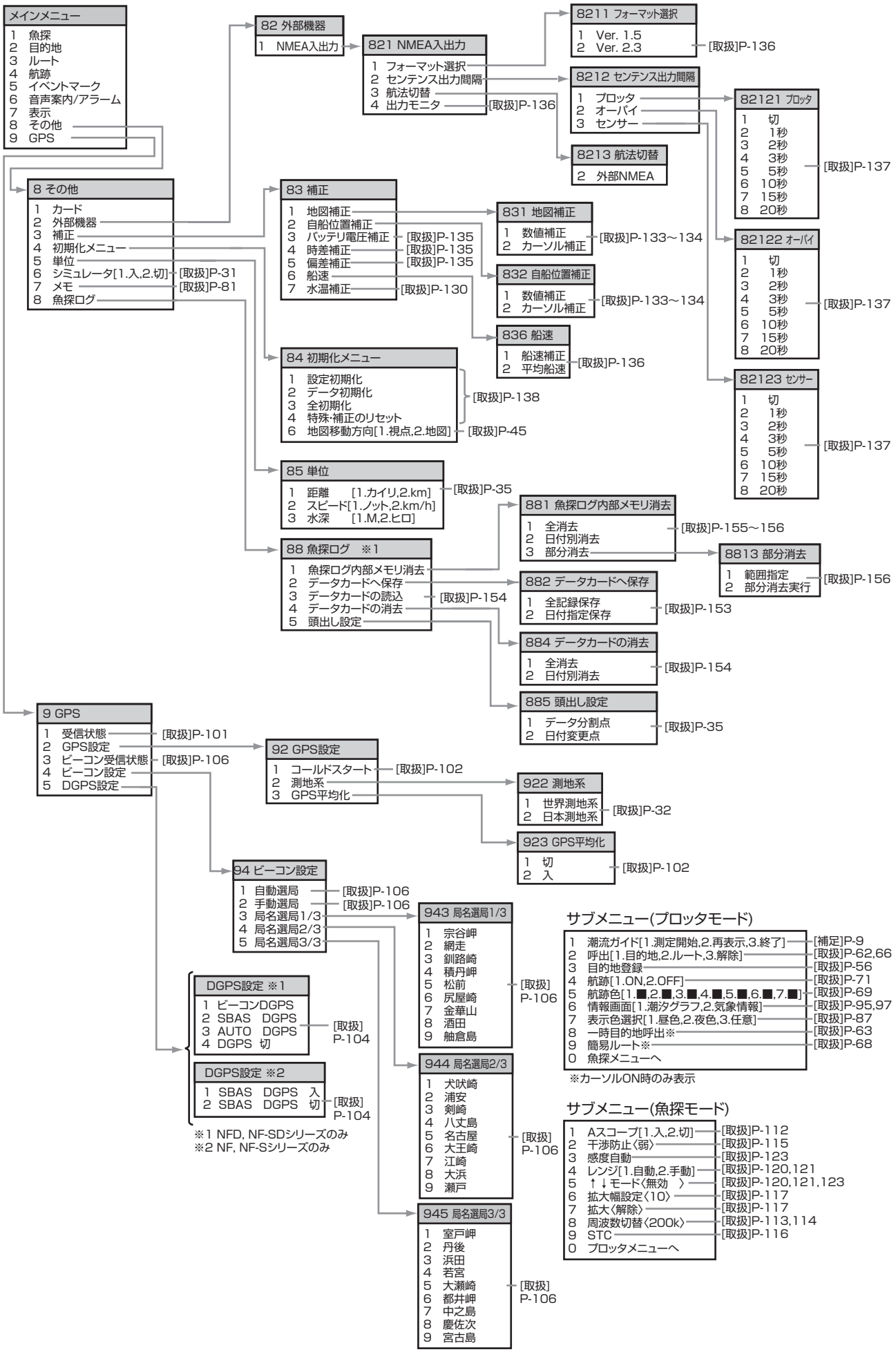
●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。

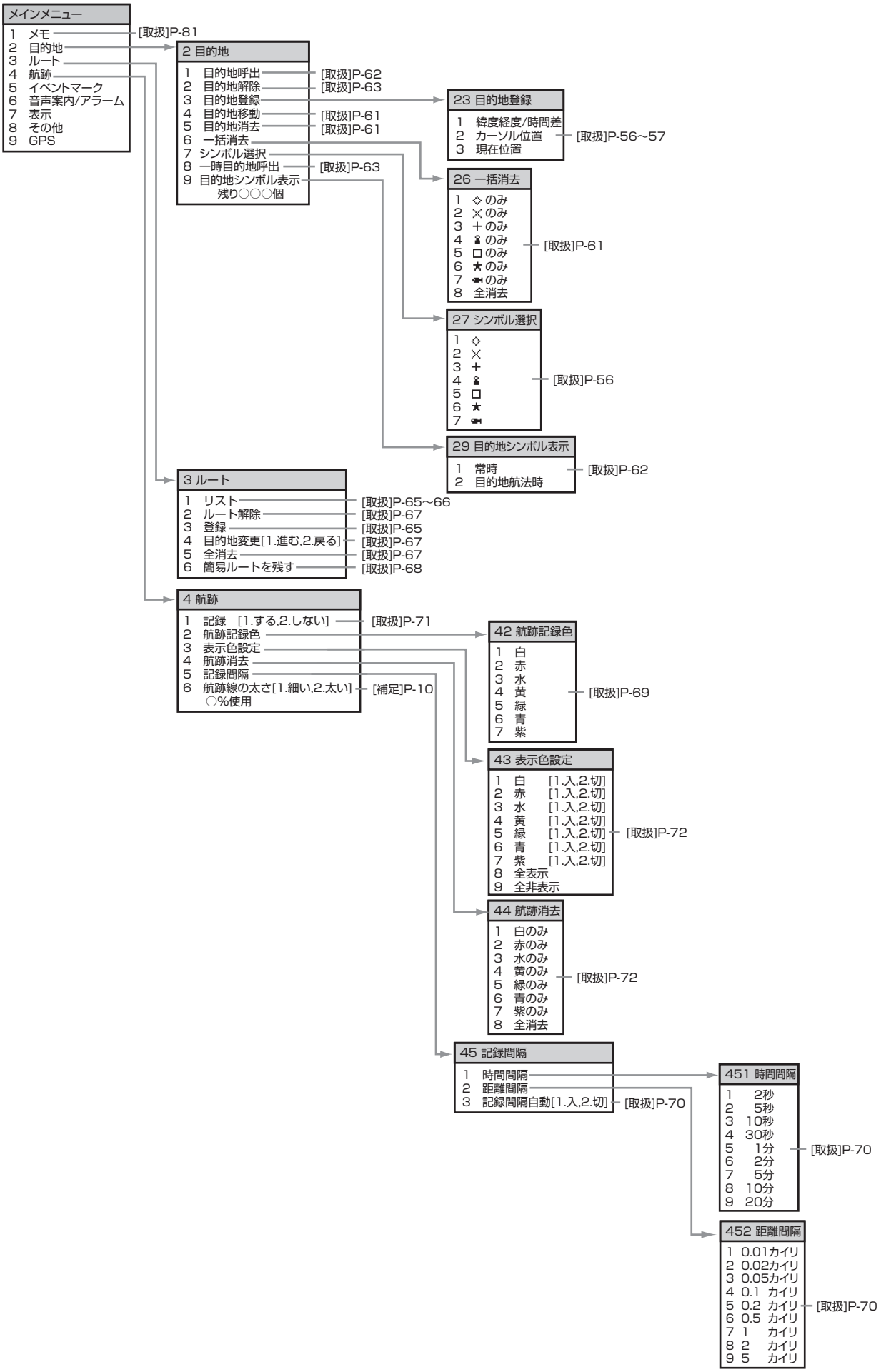


●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。

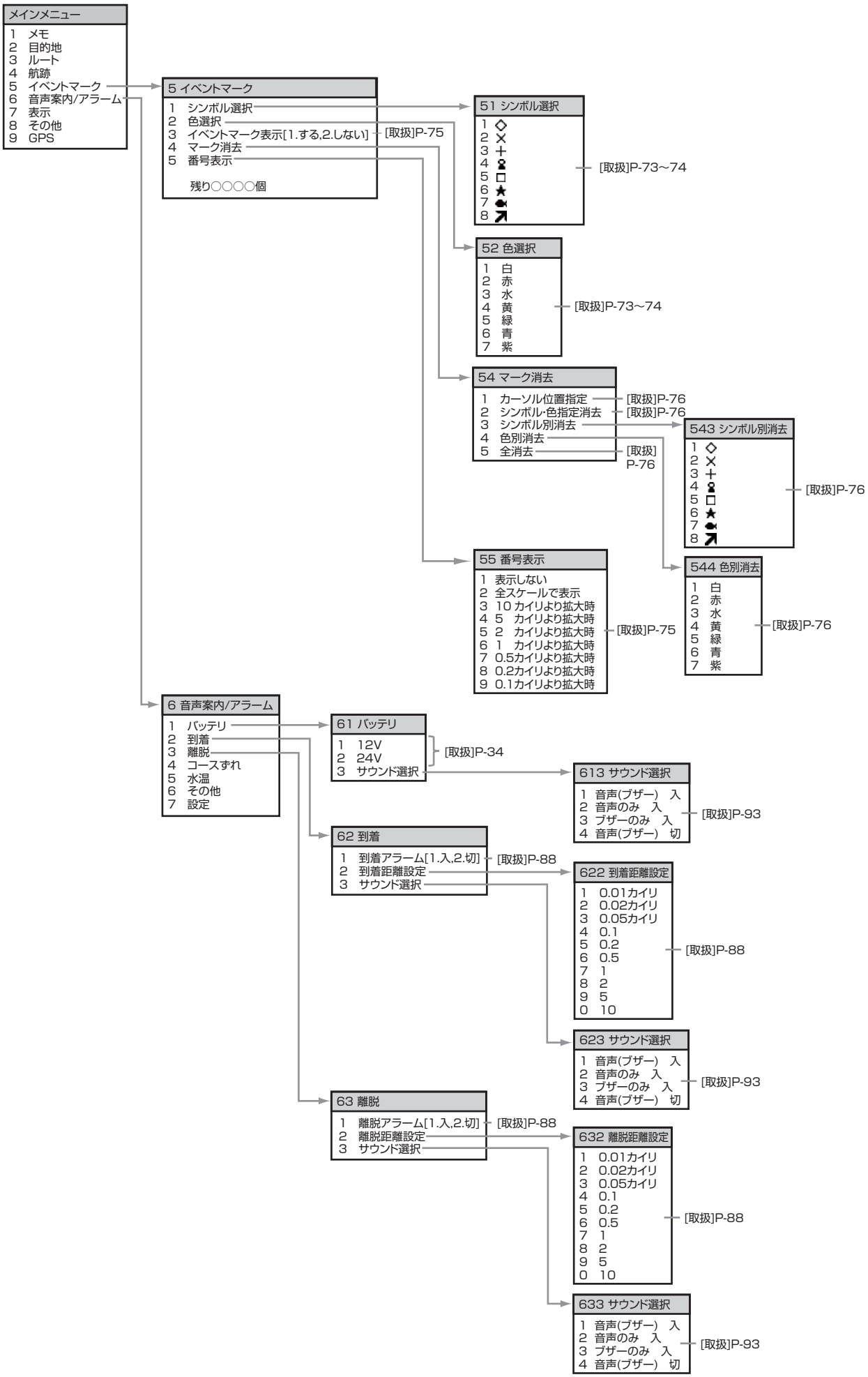


●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。

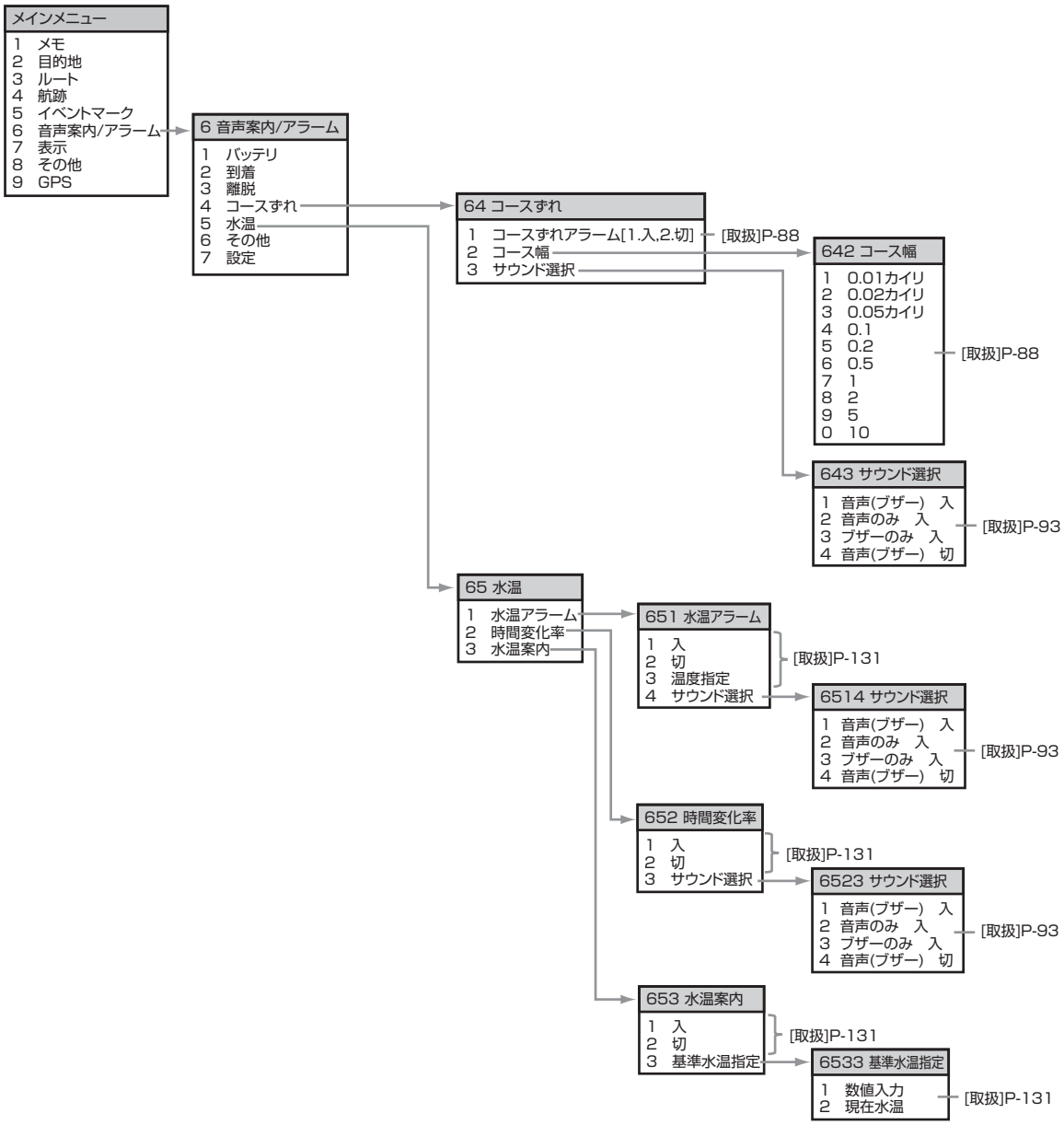
■ND／Nシリーズ



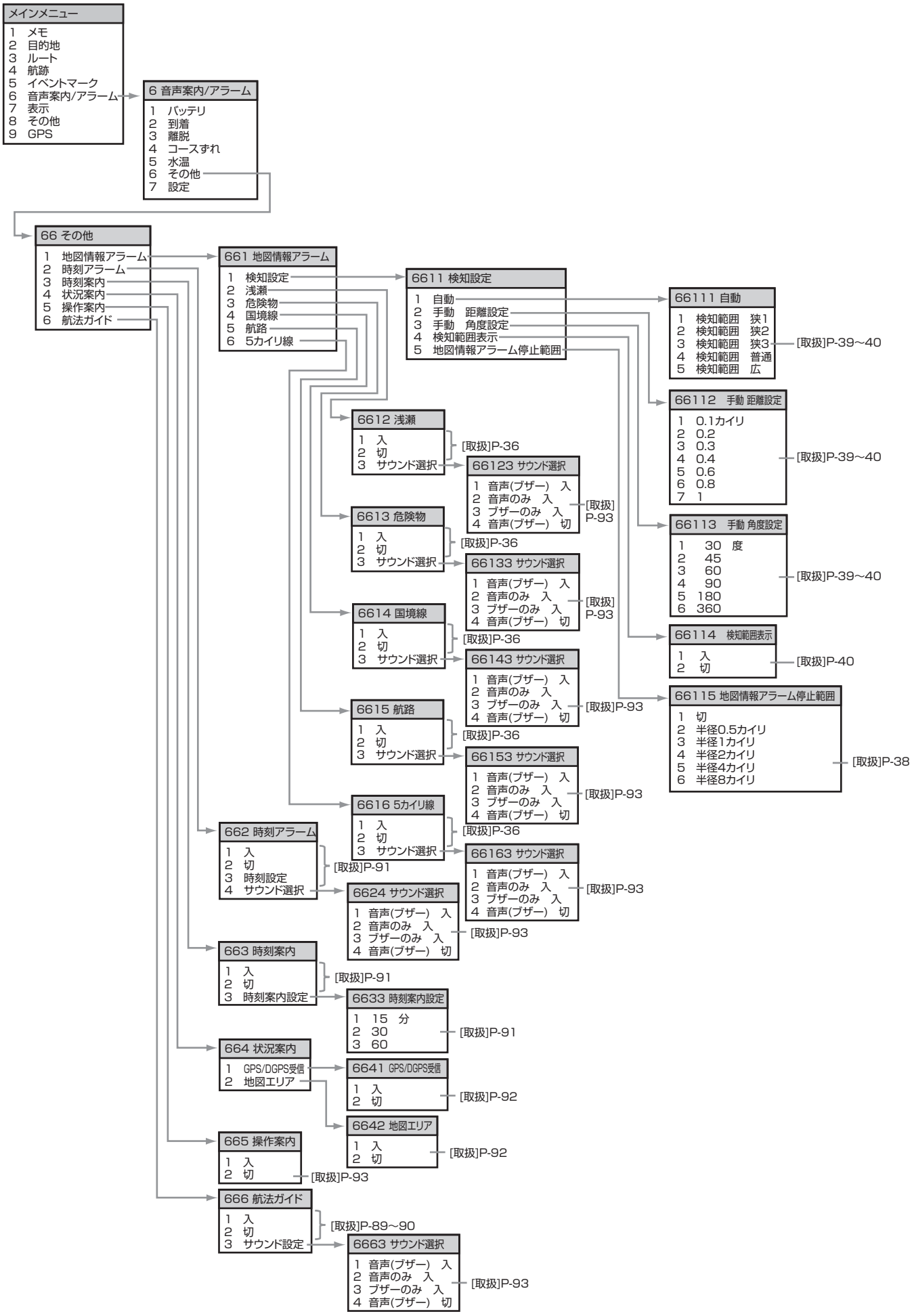
●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



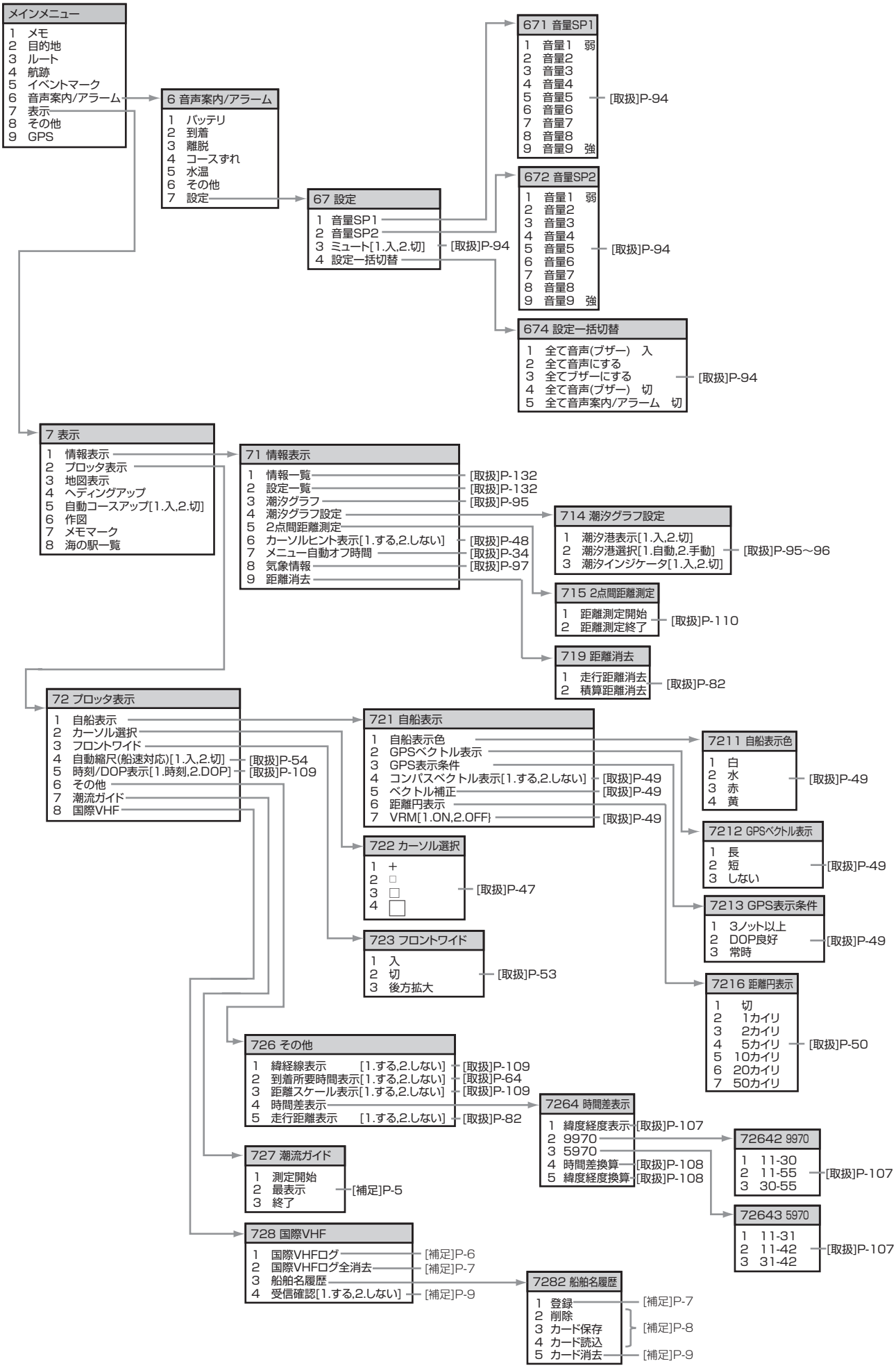
●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



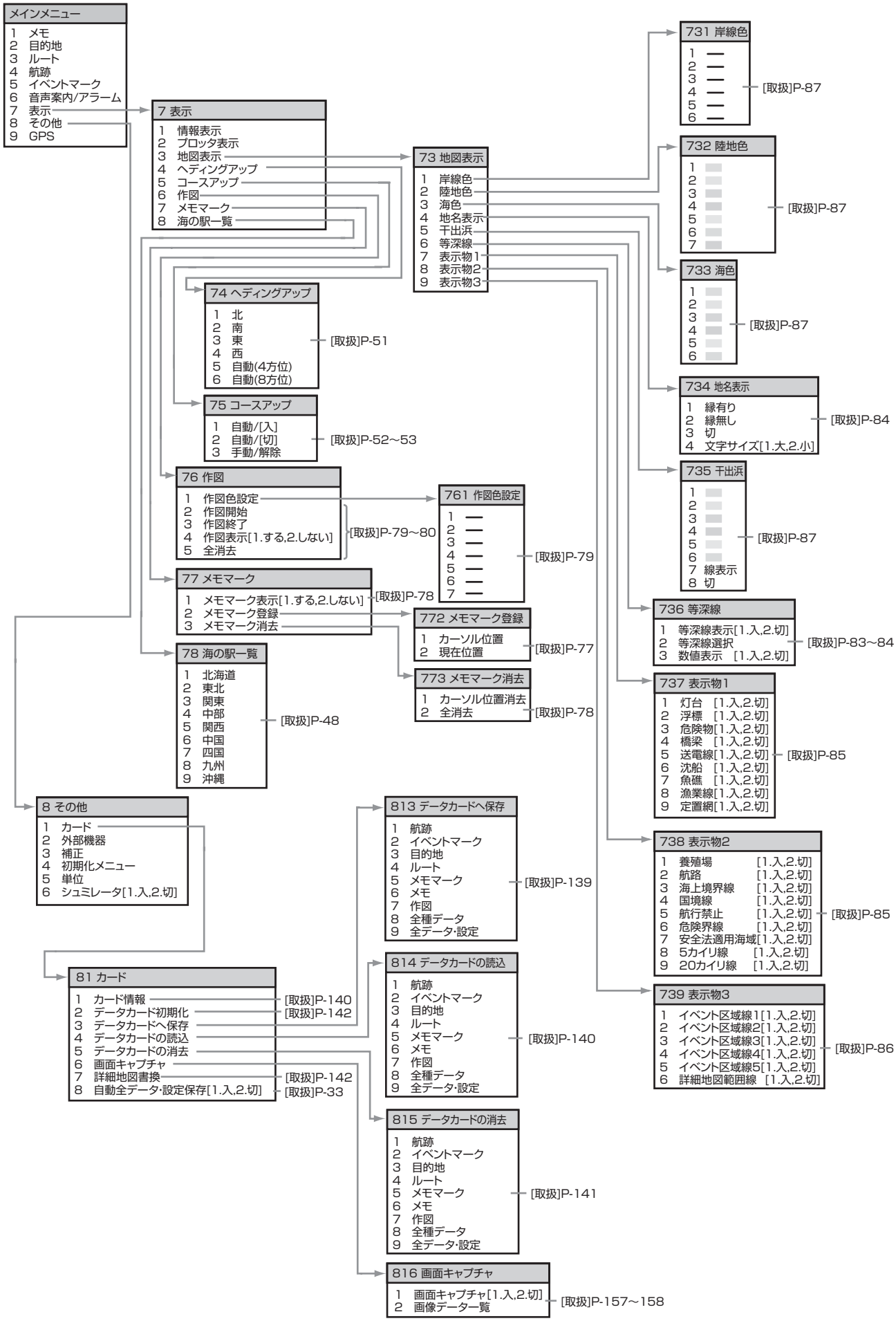
●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



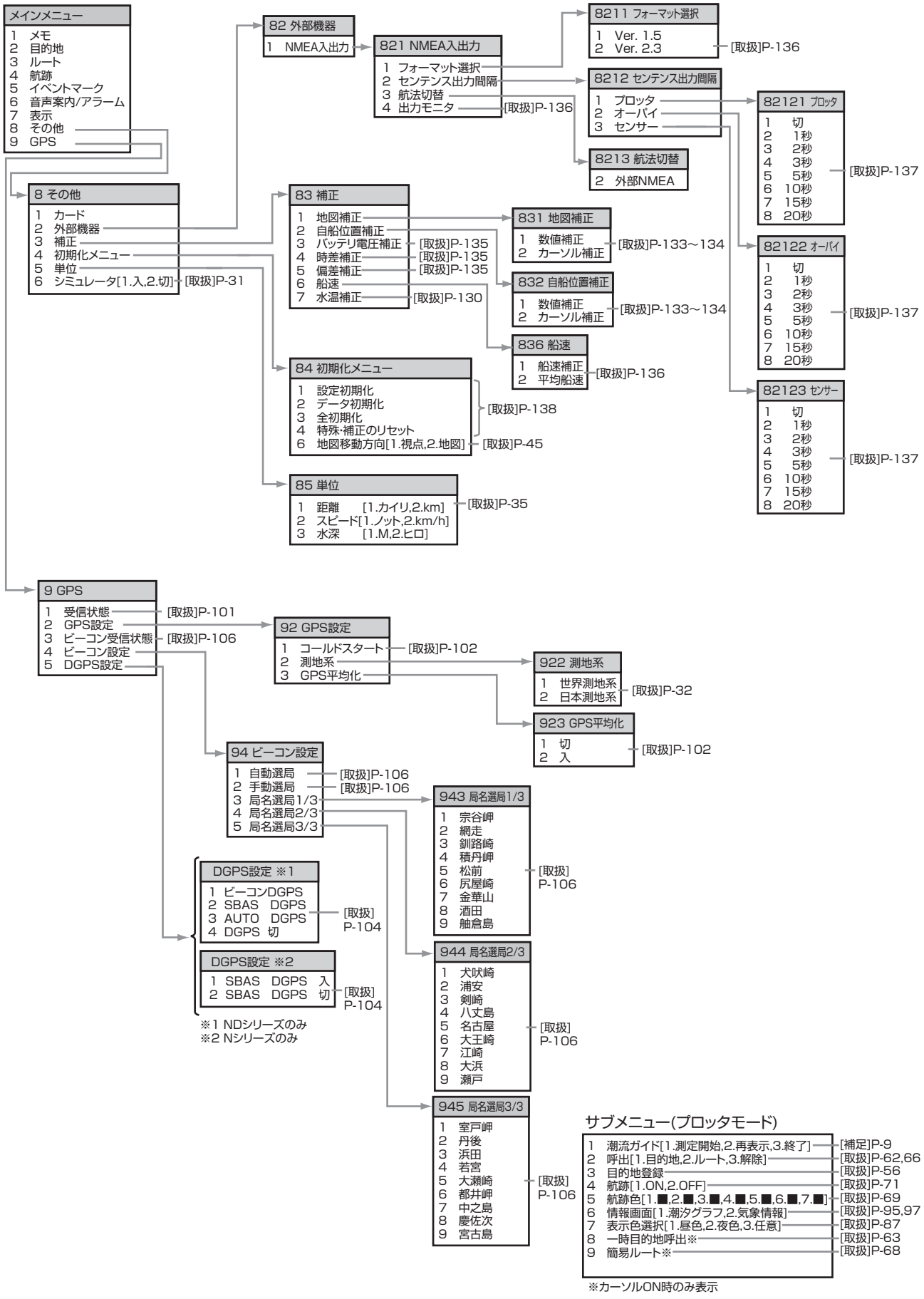
●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



●[補足]とは本書（補足説明書）に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。



●[補足]とは本書(補足説明書)に記載されている項目で、[取扱]とは別冊の取扱説明書に記載されている項目です。
[取扱]P-100 とあれば、別冊の取扱説明書の100ページを御覧下さい。
[補足]P-10とあれば、本補足説明書の10ページを御覧下さい。

お客さまご相談窓口のご案内

お買い上げいただきました商品についてのお問い合せ･ご相談は「ご購入店」または、
下記 ワイズギア 営業部 マリン営業課にお問い合せください。

ご購入店

株式会社 ワイズギア

営業部　マリン営業課

〒432-8058
静岡県浜松市南区新橋町1103
TEL 053-443-2201
FAX 053-443-2187
URL http://www.ysgear.co.jp

不　許　複　製

名　　称 ： YFR-104シリーズ
　　補足説明書
部　品　No. ： Q4S-ROY-104-200
発　　行 ： 株式会社ワイズギア
　　2011年 4月

SPECIAL GEAR & ACCESSORIES

Y'S GEAR

ISO9001 認証取得

ISO14001 認証取得

⚠ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用の前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただきご不明な点は販売店にお問合せ下さい。

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア

市内通話料でOK 携帯OK

0570－050814（ゴーワイズ）

オープン時間　月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）
9:00～12:00　13:00～17:30
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。
●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。
●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001を認証取得しました。

〒432−8058　静岡県浜松市南区新橋町1103番地　FAX.053−443−2187
インターネットホームページ　http://www.ysgear.co.jp/